

年金加入履歴に基づく「くらしと仕事に関する中高年インターネット特別調査」
の概要と調査客体の特徴等について

The 2012 Japanese Longitudinal Survey on Employment and Fertility (LOSEF):
Essential Features of the 2012 Internet Version and a Guide to Its Users

高山憲之・稲垣誠一・小塩隆士

要旨

年金加入履歴に基づく「くらしと仕事に関する中高年インターネット特別調査」は、1941年4月2日から1957年4月1日までに生まれた全国の公的年金加入者（船員保険および共済組合に加入実績のある者を除く）を対象とし、①「ねんきんネット」から入手できる行政データ（年金加入履歴や賃金履歴など）の転記、②転記事項をベースにした回顧パネル調査（転職状況、結婚、出産、両親との同別居など）、③現時点のくらしと仕事に関する調査、の3つを、インターネットを通じて同時に実施したものである。本稿では、この調査の概要を解説するとともに、その基本項目に関する集計結果と公的な統計調査結果とを比較することによって、本調査におけるサンプルバイアスなど調査客体の主要な特徴を明らかにした。特に、過去2回にわたって実施した同様の手法による調査と同じく、高学歴者等への偏りが観察されたものの、15歳から直近時点まで、古くは1950年代までさかのぼり最長57年間に及ぶ、ほぼ完璧なパネルデータを一挙に入手することができたことを確認した。このような超長期にわたる、ほとんど欠落のないパネルデータは、本調査シリーズを除くと、日本には過去に例がなく、また世界にもわずかな例があるだけの稀有のデータである。

1. はじめに

パネル調査とは、同一の個人を継続的に追跡することにより、経済主体の動学的な行動を分析したり、個々人の特性を制御して分析したりするためのものであり、今日の社会科学における研究・政策評価においては不可欠なものである。そのため、日本でも、このようなパネル調査が政府機関だけでなく、大学や民間の研究機関などでも、近年盛んに行われるようになってきている。しかしながら、社会全体を対象としたパネル調査は、そのデータ収集に巨額の費用や数10年という期間を要する一方、被調査者の負担が大きいこと、サンプルバイアスの問題や被調査者のドロップアウトなどもあり、十分にデータがそろっているという状況には現在、必ずしもなっていない。一方、過去の欠落データを補うために、た

例えば、学校を卒業した時点から調査開始時点までの記憶をたどって回答を得る回顧パネル調査（retrospective panel）という手法もあるが、手がかりが十分でない場合には、そのような手法で得られた回答は正確性が高いとは必ずしも言えない。また、十分な回収率を確保することも容易でない。

本調査では、このような既存パネル調査の問題点に留意しながら、公的年金の加入記録が「ねんきん定期便」や「ねんきんネット」によって個々人に提供されていることに着目し、正確な年金加入履歴や賃金履歴等をベースとして、回顧パネル調査（転職状況、結婚、出産、両親との同別居など）を実施した。回顧パネル調査の成否は、過去のイベントなどを思い出すための手がかりとなる情報の質と量に左右される。行政記録である公的年金の加入記録には、過去に勤めた会社の社名、入社年月や退社年月、賃金額やボーナスの正確な記録が含まれているので、①会社勤めの記録については完全に調査することができ、②確実に記憶していると考えられる人生の重要なイベント（転職状況、結婚、離別・死別、出産、親との同居・別居、学歴など）についても、さらに正確に調査することが期待できる。ちなみに、年金加入履歴を利用して過去に実施した2回の調査（稲垣 2012、高山・稲垣・小塩 2012）において、高学歴に偏っているなどのサンプルバイアスがあるものの、既存統計と比較可能な調査項目については、おおむね正確に調査が行われたことが確認されている。

すでに、過去2回の調査を利用した研究成果も短期間のうちに、いくつか発表されている。たとえば、稲垣（2012）は、1950年代生まれの世代について、生涯ベースでの年金給付と保険料総額の関係を明らかにし、浜田（2013）は、それをさらに発展させ、生涯所得格差に対する公的年金等の所得再分配効果を分析した。高山・白石（2012）は、“Bad Start, Bad Finish”として知られる初職が非正規雇用等の場合におけるその後の人生の職業遍歴や収入等について、稲垣・小塩（2013）は、初職が不安定な場合における足元の生活満足度や精神面・健康へ影響について考察した。一方、白石・藤井・高山（2013）は、これらの研究とは逆に、初職が正規雇用の場合におけるその先のキャリアパスを分析した。岩本・堀（2012）は、年功賃金制の劣化と雇用者の生涯所得への影響を、神林（2012）は、日本の転職行動を分析している。さらに藤井（2013）は、貧困の世代間連鎖に関する予備的考察として、子ども期と成人期の貧困の間の相関に寄与する要因を究明した。いずれも、超長期の転職行動や賃金などが正確にパネルデータとして収集されている特徴を活かした分析であり、これまでの研究では得られなかった数多くの新しい知見をもたらした。

今回の調査では、過去2回の調査とは異なり、「ねんきん定期便」の代わりに「ねんきんネット」を利用した。これは、本調査の主たる対象である年金受給者には「ねんきん定期便」が送付されなかったものの、「ねんきんネット」を利用すれば、彼らも公的年金の加入記録が入手できるからである。また、「ねんきんネット」は、毎月更新され、生涯の加入記録に関する最新情報が入手できるメリットもある。ただし、「ねんきん定期便」は自動的に送付されるが、「ねんきんネット」は、自ら利用申込みをして、ID・パスワードの発行を受ける必要がある。本調査に当たっては、「ねんきんネット」の利用申込みを行うことを条件に加えたが、インターネット調査の登録モニターを対象としていることもあり、インターネット・リテラシーが高く、利用申込みをめぐる混乱などは全くなかった。

本調査の結果として得られたデータをパネル調査としてみたとき、他の調査にはない、いくつかの長所や短所を指摘することができる。

まず、長所としては、①行政データを利用していることで、転記部分については正確性が極めて高いこと、②回顧パネルの部分についても行政記録をベースに回答を求めていることから比較的正確性が高いと考えられること、さらに、③インターネット調査時点で回答項目間の関連チェック（たとえば、厚生年金の加入期間と職歴の関連、標準報酬の入力値の正確性¹など）や調査終了後に回答内容の関連チェック（国民年金の加入期間や保険料納付総額と納付記録の整合性など）を行っていることで、不誠実な回答や入力ミスによる異常値はほとんど排除していること、などを指摘することができる。加えて、超長期のパネルデータであるにもかかわらず、被調査者のドロップアウトという問題は一切ない。

一方、短所としては、①インターネット調査特有のサンプルバイアス（高学歴への偏りなど。後述参照）のほか、②「ねんきんネット」への利用申込みを条件としているため、公的年金への関心がある者にサンプルが偏りがちなこと、③公務員など共済組合加入者²が含まれていないこと、などに留意する必要がある。

本稿では、まず、第2節において調査の概要を説明し、第3節において、基本項目に関する集計結果と公的な統計調査結果とを比較することなどによって、サンプルバイアスをはじめとする調査客体の特徴を明らかにする。第4節では、結びに代えて、今回の調査結果を利用する上での留意点や改善方法、さらには、出現率の低い対象者の調査への応用可能性についても述べる。なお、付録として、分析用提供データのフォーマットを併せて掲載した。

2. 調査の目的と概要

2.1. 調査の目的

本調査は、公的年金の加入履歴、年金受給の実態、就業や退職、家族の状況などを調査することにより、人々のライフスタイルに応じた社会保障政策のあり方を検討するための基礎資料を得ることを目的としている。

2.2. 調査の対象および客体

1941年4月2日から1957年4月1日生まれの全国の公的年金の加入者（船員保険および共済組合の加入者を除く）を対象とし、インターネット調査のモニター（株式会社マクロミル）として登録して

¹ 標準報酬月額等は等級別の離散値であるが、連続値として回答記入を求めた。そして、インターネット調査時点で標準報酬月額一覧表との一致を確認したり、厚生年金の加入期間と職歴から計算した加入期間との一致を確認したりしている。

² 共済組合の加入記録は調査時点では「ねんきんネット」の情報に含まれていなかったため、共済組合への加入実績のある者は本調査から除外した。

いる者のうち、本調査への協力者 2,000 人程度を調査客体とした。

2.3. 調査の期日

スクリーニング調査 …… 2012 年 11 月 16 日（金）～21 日（水）

本調査 …………… 2012 年 12 月 3 日（月）～6 日（木）

2.4. 調査の事項³

調査の事項は、(1) 年金加入記録や賃金履歴等、ねんきんネットで得られる行政データからの転記事項、さらに、(2) それらの記録を手掛かりとした回顧パネルに関する事項、および (3) 現時点の暮らしと仕事に関する事項、の 3 つに大別される。

(1) ねんきんネットを通じて取得・印刷した加入履歴等から転記した事項

- ① 基本的な属性（年金記録作成の日付、性別、生年月日）
- ② 各年 4 月の年金記録（国民年金、厚生年金、未加入などの別）
- ③ 各年 4 月の国民年金の年金記録（納付、未納、免除などの別）
- ④ 厚生年金の全加入記録（資格の取得年月・喪失年月、事業所名（任意）、標準報酬・賞与）
- ⑤ 加入期間の情報（納付月数、加入月数、未納月数など）

(2) ねんきんネットからの転記項目を手掛かりとした回顧パネルに関する事項

- ① 就職・離職時の状況（企業の規模、企業の業種、職種就業形態、雇用契約形態、職業訓練の有無、離職理由）
- ② 各年 4 月の仕事の状況、就業時間（56 歳以降）、月収（56 歳以降）、婚姻状態、子の人数、両親との同居状況、配偶者の仕事の状況、居住地

(3) 現時点の暮らしと仕事に関する事項

- ① 本人・家族の基本情報（同居家族の状況、本人および配偶者の学歴・仕事の状況、活動状況、情報・通信メディアの利用状況など）
- ② 働き方関連（本人および配偶者について、これまでの仕事の状況、今後の見通し、定年経験の有無など）
- ③ 年金受給の状況（本人および配偶者について、老齢年金の受給状況（在職・退職の別）、年金受給額、繰上げ・繰下げの状況）
- ④ 子どもの状況（すべての子どもについて、修学の状況、同居・別居、就業状況、就業にいたる経緯、経済的支援の状況、必要とする社会保障政策など）
- ⑤ 両親の状況（本人 15 歳時における両親の就業状況、生活状況、家庭の状況、友人関係など）
- ⑥ 老後・介護関連（収入源・同居家族の見通し、介護サービスの受給状況・要望など）

³ 詳細については、本稿の付録を参照されたい。

- ⑦ 住宅・地域関連（住居の状況、ローンの状況、社会施設への交通手段、居住地の安全性・環境など）
- ⑧ 健康・主観的厚生関連（健康状態、生活満足度、相談相手、社会階層、健康管理の状況など）
- ⑨ 所得・資産関係（本人・配偶者・世帯全体別にみた収入、金融資産、引退までの貯蓄目標、遺産相続の状況・考え方など）

2.5. 調査の方法

インターネット上の調査票（ウェブ調査票）に回答する方式により調査を実施した。公的年金の加入履歴等については、日本年金機構が提供している「ねんきんネット」から得られる情報を転記する方法としたが、プライバシーを保護するとともに、膨大な加入記録等をできる限り正確に転記するために、ねんきんネット上の記録をプリンターで印刷する方法を採用した。具体的な手順は、以下のとおりである。

- ① インターネット調査の登録モニターに、調査の目的・内容等を示した調査協力依頼のメールを送付し、協力を申し出た者に対してスクリーニング調査を実施
- ② 本調査における調査対象の条件に合致した者に対して、ねんきんネットへの利用申込みを依頼（すでに利用申込みをしている人を除く）
- ③ 被調査者が、ねんきんネットに接続し、本人の加入履歴等をプリンターで印刷
- ④ プリンターで印刷した加入履歴等を参照しながら、インターネット調査に回答

2.6. 回収状況と有効回答

本調査は、公募モニターを使ったインターネット調査であり、目標客体数に到達するまで調査を継続したので、いわゆる回収率という概念は存在しない。本調査では 2,128 件のサンプルを回収したが、不正回答など⁴を除外した結果、分析対象とした有効サンプルは 2,072 件（男性 1,464 件、女性 608 件）となった。

⁴ 具体的には、厚生年金の資格の取得・喪失回数が 15 回以上、一つの事業所の標準報酬の変更記録が 150 以上など、ウェブ調査票で想定していなかったサンプルのほか、明らかな不正回答を除外した。

表 1 性別・生年度別・サンプル数

生年度	サンプル数		サンプル構成割合	
	男性	女性	男性	女性
合計	1,464	608	100.0%	100.0%
1941	62	6	4.2%	1.0%
1942	55	5	3.8%	0.8%
1943	47	9	3.2%	1.5%
1944	61	8	4.2%	1.3%
1945	57	14	3.9%	2.3%
1946	73	22	5.0%	3.6%
1947	121	46	8.3%	7.6%
1948	122	38	8.3%	6.3%
1949	111	54	7.6%	8.9%
1950	131	61	8.9%	10.0%
1951	105	66	7.2%	10.9%
1952	111	55	7.6%	9.0%
1953	98	55	6.7%	9.0%
1954	106	53	7.2%	8.7%
1955	137	64	9.4%	10.5%
1956	67	52	4.6%	8.6%

3. 基本項目に関する集計結果からみた本調査のサンプル特性

本調査は、公募モニターを使ったインターネット調査⁵であり、労働政策研究・研修機構（2005）によると、その回答者には、郵送調査に似た特徴（高学歴、労働時間が短い、不安・不満等が強い等）が観察される。ただし、本調査は、ねんきんネットへの利用登録、年金加入履歴等の印刷およびその転記に同意した者のみを対象としていることから、公的年金に関心の高い者が多いと推察され、必ずしも一般的なインターネット調査の特徴⁶が当てはまるとは限らない。

そこで、ここでは、本調査のサンプルとなった者の基本的特徴を整理する。すなわち性別年齢階層別に配偶関係・最終学歴・就業状態・年金加入種別・平均出生児数・国民年金の未納率について公的な統

⁵ 2012年『通信動向調査』（総務省、2013a）によると、インターネットの利用者は、50歳代85.4%（男89.0%、女81.7%）、60歳代前半71.8%（男79.0%、女64.5%）、60歳代後半62.7%（男70.3%、女54.7%）となっていた。また、本調査を委託した株式会社マクロミルの国内有効モニター数（2013年8月1日現在）は1,147,370人、うち50歳代は115,000人（10.0%）、60歳代は56,000人（4.9%）であった。（マクロミル、2013）

⁶ 社会に対する不安・不満等が強いとされているが、2011年調査の先行調査における50歳代サンプル1,849件について公的年金への信頼度を集計したところ、完全に信頼できる1.0%、ある程度信頼できる31.9%、どちらでもない16.3%、あまり信頼できない40.7%、まったく信頼できない10.1%となっており、社会に対する不安・不満等が強いとは必ずしも言えない。

計と比較することにより、本調査のサンプル特性を浮き彫りにしてみたい。

表 2 は、性別・生年度別にみたサンプル数の年齢別構成割合を、2010 年国勢調査人口結果と比較したもの⁷である。男女とも、1940 年代前半生まれ（60 歳代後半）のサンプルの比率が相対的に低い一方、1950 年代前半生まれ（50 歳代後半）の比率が相対的に高くなっている。女性については、その傾向がより顕著である。これは、高齢になるほどインターネットユーザーが少ないことを反映したものと考えられる。また、女性のサンプル数が男性の半数以下にとどまっていることも、高齢女性のインターネットユーザーが少ないことを反映しており、調査結果の分析には、この点に留意する必要がある。

表 2 性別・生年度別・サンプル数

	サンプル数		サンプル構成割合		2010年国勢調査	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
合計	1,464	608	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1941-44	225	28	15.4%	4.6%	22.9%	24.0%
1945-49	484	174	33.1%	28.6%	34.3%	34.2%
1950-54	551	290	37.6%	47.7%	31.7%	31.0%
1955-56	204	116	13.9%	19.1%	11.1%	10.7%

(出所) 平成 22 年国勢調査 (総務省、2013b)

表 3 は、性別・配偶関係別のサンプル数にみた構成割合を、2010 年国勢調査結果と比較したもの⁸である。女性の構成割合はおおむね同じであるが、男性については、未婚のサンプルが相対的に少なく、有配偶のサンプルが比較的多い。

表 3 性別・配偶関係別・サンプル数

	サンプル数		サンプル構成割合		2010年国勢調査	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
合計	1,464	608	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
未婚	97	31	6.6%	5.1%	11.1%	5.7%
有配偶	1,273	483	87.0%	79.4%	80.0%	76.4%
死別	19	45	1.3%	7.4%	2.8%	9.8%
離別	75	49	5.1%	8.1%	6.1%	8.1%

(出所) 平成 22 年国勢調査 (総務省、2013b)

⁷ 国勢調査と本調査の間に 2 年間のタイムラグがあるが、この間の死亡率の影響についての補正は行っていない。

⁸ 国勢調査結果は、1941～1956 年度生まれの者の配偶関係別の比率である。生年度別の構成比の違いや死亡率の影響についての補正は行っていない。

表 4 は、性別・最終学歴別サンプル数の構成割合を、2007 年就業構造基本調査結果と比較したものである。本調査のサンプルは高学歴に偏っており、大卒以上が男性 59.1%、女性 21.9%となっていることに対して、2007 年就業構造基本調査結果では、それぞれ、26.9%、7.1%であり、2～3 倍の開きがある。

表 4 性別・最終学歴別・サンプル数

	サンプル数		サンプル構成割合		2007年就業構造基本調査	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
合計	1,464	608	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
中学	36	12	2.5%	2.0%	20.0%	19.5%
高校	431	265	29.4%	43.6%	45.8%	53.2%
専門学校	57	49	3.9%	8.1%	4.7%	9.0%
短大高専	74	149	5.1%	24.5%	2.6%	11.2%
大学	810	130	55.3%	21.4%	25.3%	6.9%
大学院	56	3	3.8%	0.5%	1.6%	0.2%

(出所) 平成 19 年就業構造基本調査 (総務省、2013c)

表 5 および表 6 は、男女別に年齢階層別・就業状態別のサンプル構成割合を 2007 年就業構造基本調査と比較したものである。ただし、本調査は 1956 年度以前生まれを対象としていることから、1953～56 年度生まれ (51～54 歳) を、就業構造基本調査の 50～54 歳と比較している。サンプルにはこの年齢層で最も若い 50 歳が含まれていないことから、正社員等の就業者の割合が若干低くなることに留意が必要である。また、サンプルは 2007 年 4 月時点の就業状態、就業構造基本調査は 10 月時点の就業状態であり、半年のずれがあるが、おおむね比較可能であろう。

両者を比較すると、学歴分布のような著しい差は見られないものの、50 歳代の女性で無業者の割合が高い。これは、いわゆる専業主婦 (60 歳未満は第 3 号被保険者) が多く回答していることによるものと考えられる。また、男性では、本調査サンプルの方が、正社員の割合が同程度か若干高くなっている。公務員が調査から除外されていることを考慮すると、正社員の回答率が若干ながら高いと推察される。これらの点を除くと、サンプル数が多くないため若干のばらつきはあるものの、大きなバイアスが生じていることはないと考えてよいだろう。

表 5 年齢階層別・就業状態別・サンプル数（男性）

	50～54歳 (1953-56年度生まれ)			55～59歳 (1948-52年度生まれ)			60～64歳 (1943-47年度生まれ)		
	サンプル	構成割合	就業構造	サンプル	構成割合	就業構造	サンプル	構成割合	就業構造
合計	408	100.0%	100.0%	580	100.0%	100.0%	359	100.0%	100.0%
自営業主	53	13.0%	12.3%	63	10.9%	14.3%	31	8.6%	16.3%
家族従業員	0	0.0%	0.4%	1	0.2%	0.2%	1	0.3%	0.3%
正社員	295	72.3%	73.7%	406	70.0%	66.4%	133	37.0%	31.5%
パート等	33	8.1%	6.8%	48	8.3%	9.5%	83	23.1%	24.9%
求職中	15	3.7%	2.5%	25	4.3%	3.1%	21	5.8%	5.0%
無業	12	2.9%	4.3%	37	6.4%	6.5%	90	25.1%	22.0%

(出所) 平成 19 年就業構造基本調査 (総務省、2013c)

表 6 年齢階層別・就業状態別・サンプル数（女性）

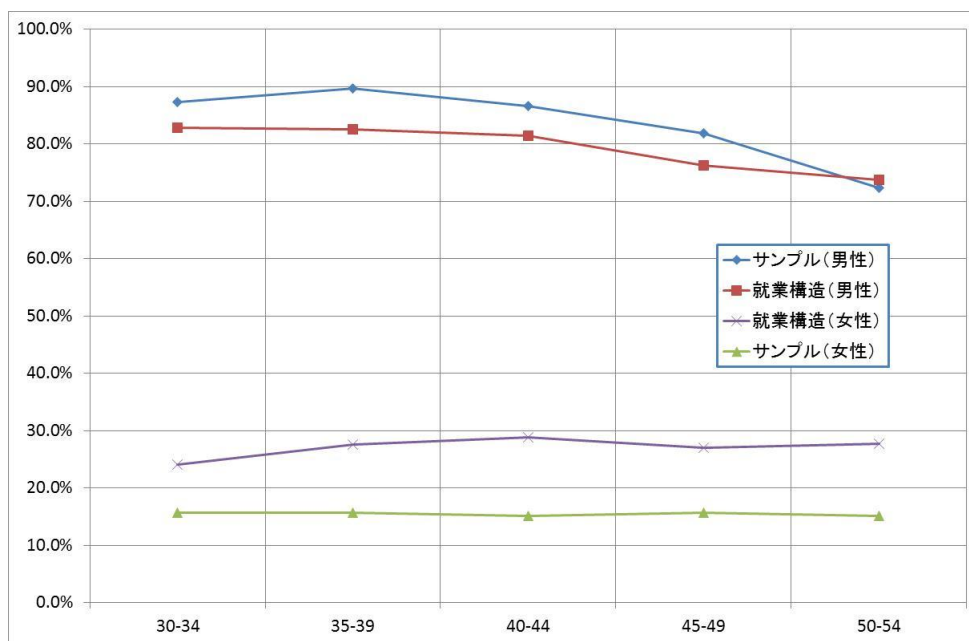
	50～54歳 (1953-56年度生まれ)			55～59歳 (1948-52年度生まれ)			60～64歳 (1943-47年度生まれ)		
	サンプル	構成割合	就業構造	サンプル	構成割合	就業構造	サンプル	構成割合	就業構造
合計	224	100.0%	100.0%	274	100.0%	100.0%	99	100.0%	100.0%
自営業主	6	2.7%	4.1%	12	4.4%	4.6%	8	8.1%	5.1%
家族従業員	11	4.9%	3.7%	10	3.6%	4.3%	1	1.0%	5.2%
正社員	34	15.2%	27.7%	35	12.8%	23.1%	12	12.1%	11.6%
パート等	65	29.0%	35.4%	83	30.3%	29.5%	15	15.2%	21.6%
求職中	5	2.2%	4.9%	2	0.7%	4.6%	2	2.0%	4.0%
無業	103	46.0%	24.1%	132	48.2%	33.9%	61	61.6%	52.5%

(出所) 平成 19 年就業構造基本調査 (総務省、2013c)

図 1 から図 3 は、表 5 および表 6 のサンプルについて、年齢階層別に、1987 年まで遡って、正社員の比率を就業構造基本調査と比較したものである。1943-47 年度生まれの女性を除き、男性サンプルの正社員比率が高く、女性サンプルの正社員比率が低いことは、どの世代・年齢階層⁹においても共通であり、加齢による正社員比率の変化のトレンドについて、サンプルと就業構造基本調査に大きな差は見られない。なお、1943-47 年度生まれの女性は、調査時点で 60 歳代後半の高齢者であり、サンプルも 99 件と少ないことに留意が必要である。

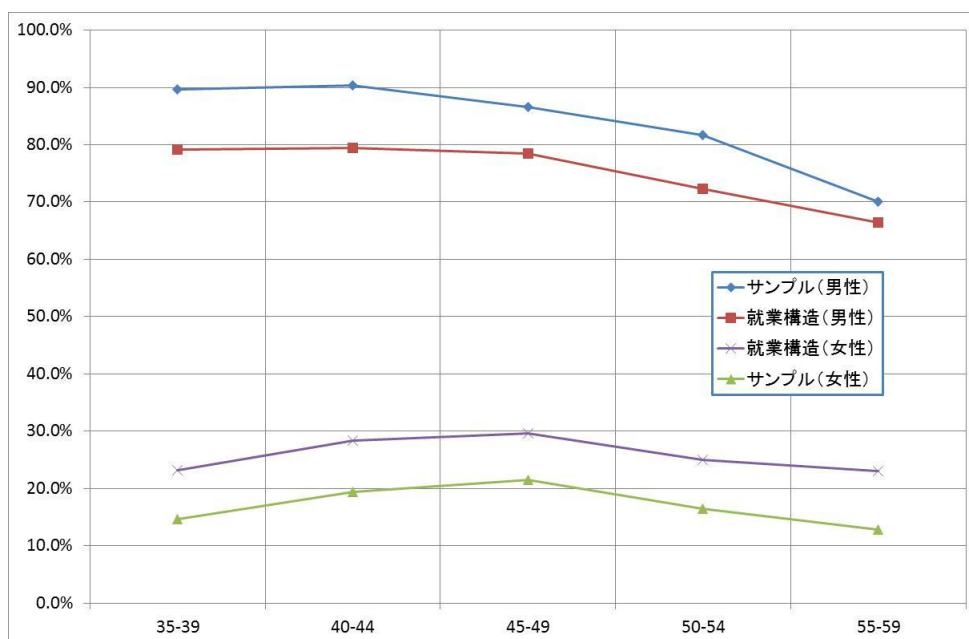
⁹ 1953-1956 年度生まれの男性は、50-54 歳においてサンプルと就業構造基本調査の正社員比率が逆転している。これは、サンプルにこの年齢層で最も若い 50 歳（正社員比率が最も高い）が含まれていないためと考えられる。

図 1 年齢階層別・正社員比率の比較（1953－56 年度生まれ）



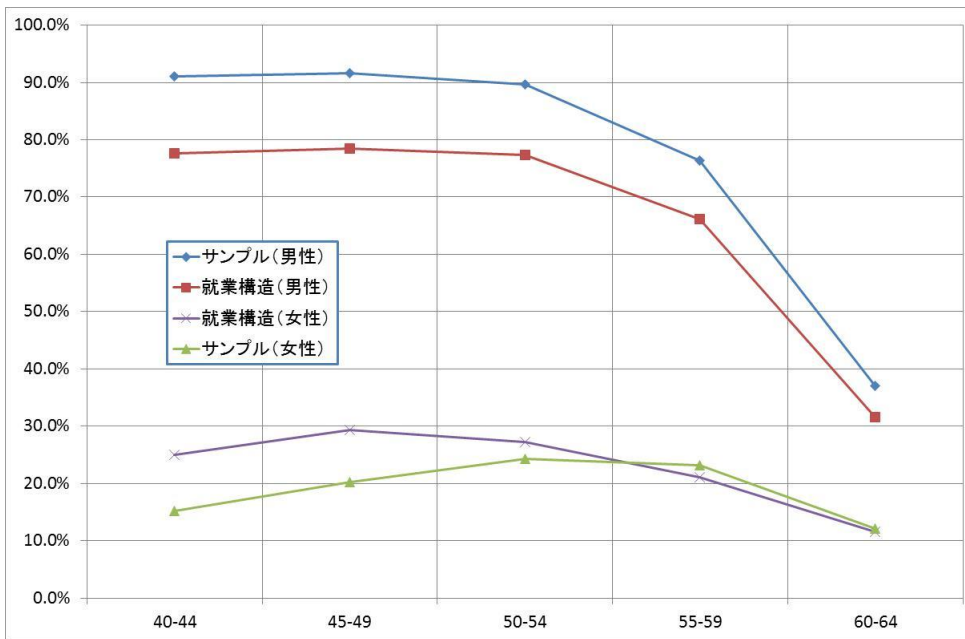
(出所)昭和 62 年、平成 4 年、平成 9 年、平成 14 年および平成 19 年就業構造基本調査(総務省、2013c)

図 2 年齢階層別・正社員比率の比較（1948－52 年度生まれ）



(出所)昭和 62 年、平成 4 年、平成 9 年、平成 14 年および平成 19 年就業構造基本調査(総務省、2013c)

図 3 年齢階層別・正社員比率の比較（1943-47 年度生まれ）



(出所) 昭和 62 年、平成 4 年、平成 9 年、平成 14 年および平成 19 年就業構造基本調査(総務省、2013c)

表 7 は、初婚どうしの夫婦について、妻の生年別に出生児数割合および平均出生児数を集計したものである。1940 年代から 50 年代前半生まれについては、世代による平均出生児数の差はほとんどなく、一組の夫婦について 2.1 から 2.2 人である。2 人の子どもを持つ夫婦が過半を占め、3 人の子どもを持つ夫婦は 4 分の 1 程度であった。子どもがいない夫婦や 4 人以上の夫婦はいずれも 5%未満と少なく、ほとんどの夫婦が 2 人もしくは 3 人の子どもを有している。

表 7 妻の生年別・出生児数割合および平均出生児数（初婚どうしの夫婦）

妻の生年	調査年次	無子	1人	2人	3人	4人以上	平均出生児数
1942-47	1992	3.8%	8.9%	57.0%	23.9%	5.0%	2.18
1947-52	1997	3.2%	12.1%	55.5%	24.0%	3.5%	2.13
1952-57	2002	4.1%	9.1%	52.9%	28.4%	4.0%	2.20

(出所) 1992 年、1997 年および 2002 年出生動向基本調査（国立社会保障・人口問題研究所、2013）

表 8 は、本調査のサンプルについて、性別・出生年度別に出生児数割合と平均出生児数を集計したものである。ただし、表 7 と比較する場合、本表は、男性について本人の生年度で分類していること、調査時点で有配偶者である者について集計しており、初婚どうしに限定していないこと¹⁰に留意が必要である。出生児数割合と平均出生児数のいずれも、サンプルと出生動向基本調査結果との間に大きな差はな

¹⁰ 一般に、再婚に比べて初婚どうしの夫婦の方が子ども数は多い。

い。出生児数に関しては、サンプルバイアスはほとんどない。

表 8 性別・出生年度別・出生児数割合および平均出生児数（有配偶者数）

性別	出生年度	無子	1人	2人	3人	4人以上	平均出生児数
男性	1942-47	4.4%	11.7%	61.3%	18.7%	3.9%	2.06
	1947-52	6.9%	12.8%	56.8%	20.0%	3.4%	2.01
	1952-57	9.4%	11.9%	50.1%	26.0%	2.6%	2.02
女性	1942-47	2.6%	11.5%	56.4%	28.2%	1.3%	2.14
	1947-52	8.3%	12.2%	58.3%	18.9%	2.4%	1.95
	1952-57	9.7%	11.9%	54.2%	21.1%	3.1%	1.96

（出所）1992年、1997年および2002年出生動向基本調査（国立社会保障・人口問題研究所、2013）

以上、配偶関係、最終学歴、就業状態および出生児数についてサンプルの特性を調べた。高学歴に偏っていることと、男性に正社員が多いことや女性に無業者が多いことを除けば、これらの項目について大きな偏りはないものと考えてよいだろう。

4. 結びに代えて

前節の検討結果を要約すると、本調査のサンプルについては、①男女とも高学歴者が相対的に多い、②男性は正社員が若干ながら多い、③女性は無業者が相対的に多い、といった特徴が挙げられる。本調査のサンプルには、インターネット調査会社のモニターに登録しているという条件のほかに、「ねんきんネットの利用を申込み、自身の加入記録を自ら印刷した上で回答する」という条件が加わっている。したがって、公的年金への関心の高い者にサンプルが偏っていることは否めない。一般に、サラリーマンの場合、老後生活の主要な収入源は公的年金であり、年金への関心は自営業者等より高いと考えられることから、この世代の男性では、正社員への偏りが観察されたものと考えられる。一方、この世代の女性は、学歴や能力に関係なく、専業主婦となることが一般的であった¹¹が、彼女らは家計への関心も高いことから、正社員よりも無業者に偏ったサンプルになったのではないかと考えられる。

「ねんきんネット」からは、働き始めてから現在に至るまでの長期間にわたる就業状況の変化や賃金月額、保険料の納付履歴を正確に入手することが可能である。本調査では、これらの記録に加えて、確実に記憶していると考えられる重要なライフイベントを同時に調査した。その結果、最大57年間にわたるほぼ完璧なパネルデータを一挙に入手することができた。もちろん、インターネット特有のサンプル

¹¹ 稲垣（2013）は、本調査のデータを使い、1940年代生まれの女性が、学校卒業後正規雇用の職を得たとしても、その4分の3は5年以内に、9割以上が10年以内に、結婚や自己都合によって離職していたことを明らかにした。

バイアスはあるものの、このような長期にわたる、ほとんど欠落のないパネルデータは日本には過去に例がない。また、世界にもわずかな例があるだけの稀有のデータである¹²。その利用価値は極めて高く、まさに、宝の山といっても過言ではないだろう。

本調査は、高齢者のインターネット利用者が少ない中で、「ねんきんネット」への利用申込みのみならず、転記する過去期間が長期にわたることなどから、十分なサンプルが得られるかどうかについて当初、若干の懸念があった。しかしながら、このような大変な手間のかかる調査であったにもかかわらず、多くの方々から調査にご協力いただくことができ、結果的に十分なサンプル数を確保することができた。調査にご協力いただいた方々にはここで深く感謝する。この貴重なデータを利用して本格的に分析し、政策提言や経済学等の発展に結びつけていくことが、我々研究グループに課せられた責務である。

本研究では、当該データのクリーニングを行う一方、既存の政府統計との比較を通じたサンプルバイアスの検証、そして統計ソフトなどで分析しやすいように、オリジナルデータのフォーマット変換や二次項目の追加等を行った。パネルデータに関する最新の計量分析手法を用いて、本調査データが広く活用されることを強く願ってやまない。個人データ保護に最大限配慮しつつ、内外の研究者・大学院生等に本調査で得られたデータを速やかに提供し、学界の共有財産としたい。

世代間問題研究プロジェクトでは、前回調査と合わせて、30歳代（1970年代生まれ）から60歳代（1940年代生まれ）まで、超長期にわたる正確性の高いパネルデータを作成することができた。次回（2013年12月頃）に予定している調査で、20歳代（1980年代生まれ）を対象とした同様の調査を行い、現時点で20～69歳の全世代を包含するデータセットを完成させることが当面の目標である。

最後に、インターネット調査の特徴を活かし、出現率の低い者を対象とした調査も試みる予定である。たとえば、解雇経験のある者のその後における就業状況を分析¹³することは大変興味深いのが、一般の調査手法ではそのようなデータを収集することは極めて困難である。インターネット調査の大規模登録モニターから、スクリーニング調査によって解雇経験のある者を抽出し、それらの者を対象に「ねんきんネット」を利用した調査を行えば、十分なサンプル数を確定しながら、解雇後の正確な就業履歴や賃金履歴を入手することが可能になるだろう。このような出現率の低い者を対象とする調査は一例であるが、行政記録を利用したインターネット調査は、統計解析に新しい地平を切りひらく大きな可能性を秘めている。

¹² 米国のPSID、ドイツのSOEP、スウェーデンのLINDA等がその例外的事例である。CNEF参照。

¹³ 神林・藤井（2013）は、2011年LOSEFインターネット調査を用いて、解雇経験のある者のその後の就業状況に関する分析を行っている。興味深い結果が示唆されているが、解雇経験のある者のサンプル数が少なかった点は否めない。なお、この問題については海外でCouch-Placzek（2010）、Hijzen et al.（2006）、Jacobson et al.（1993）、Ruhm（1991）、Stevens（1997）等が解明している。

謝辞： 本調査は日本学術振興会の科学研究費補助金・特別推進研究「世代間問題の経済分析：さらなる深化と飛躍」の一環として実施した。研究補助金をご交付くださった関係者に深謝する。さらに、本調査の回答者 1 人ひとりに転記をお願いした「ねんきんネット」情報を活用するに当たり、日本年金機構の担当者の方々から様々なアドバイスをいただいた。ここに改めて厚くお礼申し上げる次第である。くわえて、多くの貴重なコメントを賜った世代間問題研究プロジェクトの各メンバーにも厚くお礼申し上げたい。

本調査に関するパネルデータのトライアル利用についての問い合わせ先：

高山憲之 (n-takayama@nensoken.or.jp)

参考文献

- 稲垣誠一（2012）「1950年代生まれの所得格差と就業行動—ねんきん定期便の加入履歴等に関するインターネット調査の概要と分析—」『日本統計学会誌』41(2), pp.285-317.
- 稲垣誠一（2013）「1940年代生まれの所得格差と就業行動」『年金と経済』32(2), pp.19-25.
- 稲垣誠一・小塩隆士（2013）「初職の違いがその後の人生に及ぼす影響—LOSEF 個票データを用いた分析—」『経済研究』近刊.
- 岩本光一郎・堀雅博（2012）「年功賃金の劣化と生涯所得—ねんきん定期便の個人履歴情報に基づく分析—」『年金と経済』31(3), pp.61-70.
- 小塩隆士・藤井麻由・梅田麻希（2012）「所得変動と生活満足度：『くらしと仕事に関する調査』（LOSEF）のパネルデータを用いた考察」『年金と経済』31(3), pp.83-90.
- 神林龍（2012）「ねんきん定期便からみた日本の転職行動」『年金と経済』31(3), pp.71-82.
- 国立社会保障・人口問題研究所（2013）「出生動向基本調査（結婚と出産に関する全国調査）」
http://www.ipss.go.jp/site-ad/index_Japanese/shussho-index.html（アクセス日：2013年8月26日）.
- 白石浩介・藤井麻由・高山憲之（2013）「初職正規男性の早期転職をめぐる—考察」『年金と経済』32(2), pp.4-18.
- 総務省（2013a）「平成24年通信利用動向調査の結果（概要）」
http://www.soumu.go.jp/main_content/000230981.pdf（アクセス日：2013年8月26日）.
- 総務省（2013b）「国勢調査」『政府統計の総合窓口』
<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL02100104.do?tocd=00200521>（アクセス日：2013年8月26日）.
- 総務省（2013c）「就業構造基本調査」『政府統計の総合窓口』
<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL02100104.do?tocd=00200532>（アクセス日：2013年8月26日）.
- 高山憲之・稲垣誠一・小塩隆士（2012）「『くらしと仕事に関する調査：2011年インターネット調査』の概要と調査客体の特徴等について」世代間問題研究プロジェクト・ディスカッションペーパー, 551号.
- 高山憲之・白石浩介（2012）「日本の Bad Start, Bad Finish 問題」『年金と経済』31(3), pp.29-60.
- 浜田浩児（2013）「生涯所得の格差に対する公的年金の再分配効果」『年金と経済』32(2), pp.54-64.
- 藤井麻由（2013）「日本における貧困の世代間連鎖に関する予備的考察」『年金と経済』32(2), pp.38-45.
- マクロミル（2013）「マクロミルリサーチモニタ属性情報（1）」
http://www.macromill.com/monitor_info/pdf/20130801web.pdf（アクセス日：2013年8月

26日).

労働政策研究・研修機構（2005）『インターネット調査は社会調査に利用できるか－実験調査による検証結果－』労働政策研究報告書 17.

Couch, K. and D. Placzek (2010), “Earnings Losses of Displaced Workers Revisited,” *American Economic Review*, 100, pp. 572-589.

Cross-National Equivalent File (CNEF), available on the website below:

http://www.rau.edu.uy/fcs/banco/DATA%20CENTER/crossnational_equivalent_file.htm

Fujii, M. and R. Kambayashi (2013), “Long-term Effect of Displacement in Japan,” mimeo.
A presentation material for the Conference for the launch of the OECD Analytical Report on Displaced Workers, 16th May, 2013.

Hijzen, A., R. Upward and P. Wright (2006), “The Income Losses of Displaced Workers,” *Journal of Human Resources*, 45, pp. 243-269.

Jacobson, L., R. Lalonde and D. Sullivan (1993), “Earnings Losses of Displaced Workers,” *American Economic Review*, 83, pp. 685-709.

Ruhm, C. (1991), “Are Workers Permanently Scarred by Job Displacements?” *American Economic Review*, 81, pp. 319-324.

Stevens, A. (1997), “Persistent Effects of Job Displacement: The Importance of Multiple Job Losses,” *Journal of Labor Economics*, 15, pp. 165-188.

付録A 暮らしと仕事に関する中高年インターネット特別調査（年金記録・回顧パネル部分のレイアウト）

アイテム名	質問	質問番号	開始カラム	選択肢・説明等	
基本情報	回答者ID	SAMPLEID	1	A	
	回答日時	ANSWERDATE	2	B	
	性別	SEX	3	C	
	年齢（2012年12月1日現在）	AGE	4	D	
	年齢（2012年度末）		5	E	
	生年度		6	F	
	都道府県	PREFECTURE	7	G	
	地域	AREA	8	H	
	性・年齢階級区分		9	I	
	年金記録の日付（2012年）	q1_1fa	10	J	月
		q1_2fa	11	K	日
		性別	q2	12	L
	生年月日	q3_1fa	13	M	年（西暦）
		q3_2fa	14	N	月
		q3_3fa	15	O	日
加入期間の情報	q11_1fa	16	P	【国民年金】第1号被保険者（a）／納付済月数 [FA]	
	q11_2fa	17	Q	【国民年金】第1号被保険者（a）／（うち付加納付月数） [FA]	
	q11_3fa	18	R	【国民年金】第1号被保険者（a）／全額免除月数 [FA]	
	q11_4fa	19	S	【国民年金】第1号被保険者（a）／4分の3免除月数 [FA]	
	q11_5fa	20	T	【国民年金】第1号被保険者（a）／半額免除月数 [FA]	
	q11_6fa	21	U	【国民年金】第1号被保険者（a）／4分の1免除月数 [FA]	
	q11_7fa	22	V	【国民年金】第1号被保険者（a）／学生納付特例等月数 [FA]	
	q11_8fa	23	W	【国民年金】第3号被保険者（b）／第3号被保険者月数 [FA]	
	q11_9fa	24	X	【国民年金】納付月数合計（a）+（b） [FA]	
	q11_10fa	25	Y	【国民年金】未納月数合計 [FA]	
	q11_11fa	26	Z	【国民年金】加入月数 [FA]	
	q11_12fa	27	AA	【厚生年金】加入月数 [FA]	
	q11_13fa	28	AB	【厚生年金】（うち基金加入月数） [FA]	
	q11_14fa	29	AC	【厚生年金】加入期間（c） [FA]	
	q11_15fa	30	AD	【厚生年金】（うち基金加入期間） [FA]	
	q11_16fa	31	AE	【船員保険】加入月数 [FA]	
	q11_17fa	32	AF	【船員保険】加入期間（d） [FA]	
	q11_18fa	33	AG	合計期間（a）+（b）+（c）+（d） [FA]	
1956年度	年度末年齢		34	AH	
	4月の年金記録	q4_1fa	35	AI	
	4月の国民年金記録	q5_1fa	36	AJ	
	4月の厚生事業所番号		37	AK	
	4月の標準報酬		38	AL	
	4月の本人の仕事状況	q12_1fa	39	AM	
	4月の就業時間（56歳以上）	q12_227fa	40	AN	
	4月の本人月収（56歳以上）	q12_228fa	41	AO	
	4月の婚姻状態	q13_1fa	42	AP	
	4月時点の子ども数	q13_2fa	43	AQ	
	4月の両親との同居状況	q14_1fa	44	AR	
	4月の配偶者の仕事状況	q15_1fa	45	AS	
	4月の居住地	q16_1fa	46	AT	
	厚生年金の期間（年間）		47	AU	
	標準報酬の合計（年間）		48	AV	
標準賞与の合計（年間）		49	AW		

1957年度	同上		50	AX	同上
1958年度	同上		66	BN	同上
1959年度	同上		82	CD	同上
1960年度	同上		98	CT	同上
1961年度	同上		114	DJ	同上
1962年度	同上		130	DZ	同上
1963年度	同上		146	EP	同上
1964年度	同上		162	FF	同上
1965年度	同上		178	FV	同上
1966年度	同上		194	GL	同上
1967年度	同上		210	HB	同上
1968年度	同上		226	HR	同上
1969年度	同上		242	IH	同上
1970年度	同上		258	IX	同上
1971年度	同上		274	JN	同上
1972年度	同上		290	KD	同上
1973年度	同上		306	KT	同上
1974年度	同上		322	LJ	同上
1975年度	同上		338	LZ	同上
1976年度	同上		354	MP	同上
1977年度	同上		370	NF	同上
1978年度	同上		386	NV	同上
1979年度	同上		402	OL	同上
1980年度	同上		418	PB	同上
1981年度	同上		434	PR	同上
1982年度	同上		450	QH	同上
1983年度	同上		466	QX	同上
1984年度	同上		482	RN	同上
1985年度	同上		498	SD	同上
1986年度	同上		514	ST	同上
1987年度	同上		530	TJ	同上
1988年度	同上		546	TZ	同上
1989年度	同上		562	UP	同上
1990年度	同上		578	VF	同上
1991年度	同上		594	VV	同上
1992年度	同上		610	WL	同上
1993年度	同上		626	XB	同上
1994年度	同上		642	XR	同上
1995年度	同上		658	YH	同上
1996年度	同上		674	YX	同上
1997年度	同上		690	ZN	同上
1998年度	同上		706	AAD	同上
1999年度	同上		722	AAT	同上
2000年度	同上		738	ABJ	同上
2001年度	同上		754	ABZ	同上
2002年度	同上		770	ACP	同上
2003年度	同上		786	ADF	同上
2004年度	同上		802	ADV	同上
2005年度	同上		818	AEL	同上
2006年度	同上		834	AFB	同上
2007年度	同上		850	AFR	同上
2008年度	同上		866	AGH	同上
2009年度	同上		882	AGX	同上
2010年度	同上		898	AHN	同上
2011年度	同上		914	AID	同上
2012年度	同上		930	AIT	同上
所属した事業所数			946	AJJ	最大14事業所（事業所数が15以上の場合はデータが欠落している可能性があるため、無効データとして整理）
事業所（1）	事業所名称	q6_5fa	947	AJK	事業所の名称（プライバシーを確保する観点から、最初の全角2文字）
	資格取得年月（年）	q6_1fa	948	AJL	当該事業所に就職した年月
	資格取得年月（月）	q6_2fa	949	AJM	同上
	資格喪失年月（年）	q6_3fa	950	AJN	離職年月日の翌日の属する年月であることに留意（末日に離職した場合は、離職年月の翌月となる）
	資格喪失年月（月）	q6_4fa	951	AJO	同上
企業内異動か		q8_1fa	952	AJP	1..同一企業内での人事異動、2..転職・出向・退職など
事業所（2）	同上		953	AJQ	同上
事業所（3）	同上		959	AJW	同上
事業所（4）	同上		965	AKC	同上
事業所（5）	同上		971	AKI	同上
事業所（6）	同上		977	AKO	同上

事業所 (7)	同上		983	AKU	同上
事業所 (8)	同上		989	ALA	同上
事業所 (9)	同上		995	ALG	同上
事業所 (10)	同上		1001	ALM	同上
事業所 (11)	同上		1007	ALS	同上
事業所 (12)	同上		1013	ALY	同上
事業所 (13)	同上		1019	AME	同上
事業所 (14)	同上		1025	AMK	同上
事業所 (15)	Dummy		1031	AMQ	すべてEmpty (作業の便宜上作成したエリア)
所属した企業数			1037	AMW	最大14企業 (事業所数が15以上の場合はデータが欠落している可能性あり ため、無効データとして整理)
企業 (1)	企業名称		1038	AMX	当該企業の最初の事業所の名称 (プライバシーを確保する観点から、最 初の全角2文字)
	就職年月 (年)		1039	AMY	当該企業に就職した年月
	就職年月 (月)		1040	AMZ	同上
	離職年月 (年)		1041	ANA	同一企業内の人事異動による別の事業所への異動は、離職とはみなさな い。
	離職年月 (月)		1042	ANB	離職年月日の翌日の属する年月であることに留意 同上
	公的な職業訓練 (就職前)	q10_2fa	1043	ANC	1..公的な職業訓練プログラムに参加した、2..自費で専門学校などに 通ったり、通信教育やセミナーに参加した、3..前の (あるいは新たな) 会社もちで専門学校などに通ったり、通信教育やセミナーに参加した、 4..何もしていない
	企業の規模 (就職時)	q9_1fa	1044	AND	1..5人未満、2..5~29人、3..30~99人、4..100~299人、5..300~ 499、6..500~999人、7..1000~4999人、8..5000人以上
	企業の業種 (就職時)	q9_2fa	1045	ANE	1..農林漁業、2..建設、3..製造、4..情報通信、5..運輸・郵便、6..卸 売・小売、7..金融・保険、8..不動産、9..学術研究、10..宿泊・飲食、 11..娯楽、12..教育、13..医療・福祉、14..その他
	職種 (就職時)	q9_3fa	1046	ANF	1..専門的・技術的な仕事、2..管理的な仕事、3..事務の仕事、4..販売の 仕事、5..サービスの仕事、6..保安の仕事、7..運輸・通信の仕事、8..生 産工程・労務の仕事、9..わからない
	就業形態 (就職時)	q9_4fa	1047	ANG	1..正社員、2..契約社員、3..嘱託社員、4..出向社員、5..派遣労働者、 6..臨時的雇用者、7..パートタイム労働者、8..その他
	雇用契約形態 (就職時)	q10_1fa	1048	ANH	1..期限の定めはない、2..1年以上5年以下、3..1か月以上1年未満、4..1 か月未満
離職理由	q8_2fa	1049	ANI	1..倒産・整理解雇・希望退職への応募、2..定年・出向 (嘱託等として 再雇用された場合を含む)、3..普通解雇、4..契約期間満了 (出稼ぎを 含む)、5..結婚・出産・育児など、6..親の介護など、7..その他 (自己 都合など)	
企業 (2)	同上		1050	ANJ	同上
企業 (3)	同上		1062	ANV	同上
企業 (4)	同上		1074	AOH	同上
企業 (5)	同上		1086	AOT	同上
企業 (6)	同上		1098	APF	同上
企業 (7)	同上		1110	APR	同上
企業 (8)	同上		1122	AQD	同上
企業 (9)	同上		1134	AQP	同上
企業 (10)	同上		1146	ARB	同上
企業 (11)	同上		1158	ARN	同上
企業 (12)	同上		1170	ARZ	同上
企業 (13)	同上		1182	ASL	同上
企業 (14)	同上		1194	ASX	同上
企業 (15)	Dummy		1206	ATJ	すべてEmpty (作業の便宜上作成したエリア)

付録B 暮らしと仕事に関する中高年インターネット特別調査（現時点の状況に関する項目）

質問番号	質問タイプ	アイテム名	ラベル	回答タイプ	カテゴリ数	カラム	選択肢番号	質問文／選択肢
		SAMPLEID	SAMPLEID	N			1	回答者ID
		ANSWERDATE	ANSWERDATE	D			2	回答日時
		cid	cid	SA	5		3	割付セル
							1	男性 56-59歳
							2	女性 56-59歳
							3	男性 60-64歳
							4	女性 60-64歳
							5	65歳以上
		cellname	cellname	FA			4	割付セル名称
q17	SAR	q17	q17	SA	4		5	あなたの本年12月現在の婚姻状況について教えてください。
							1	配偶者あり（事実上、夫婦として生活している場合を含む）
							2	未婚
							3	死別
							4	離別（事実上離婚している場合を含む）
q18	SAR	q18	q18	SA	14		6	あなたの本年12月現在のお仕事は、次のどれにあたりますか。
							1	経営者・役員
							2	正規の職員、従業員
							3	自営業・自由業
							4	パート
							5	アルバイト
							6	労働者派遣事業所の派遣社員
							7	契約社員
							8	嘱託
							9	家族従業者・内職
							10	その他（具体的に[FA1]）（10以外のいずれかにコーディング）
							11	収入を伴う仕事はせず、求職活動中である
							12	収入を伴う仕事はせず、求職活動はしていない（家事手伝いなど）
							13	収入を伴う仕事はせず、家事（育児・介護を含む）に専念している（専業主婦（主夫））
							14	学生（高校生、大学生、短大生、高専生、予備校生など）
		q18_10_1fa	q18_10_1fa	FA			7	q18_10_1fa
q19	SAR	q19	q19	SA	7		8	あなたの最終学歴について、あてはまるものをお選びください。中退された場合は、その前の段階の卒業についてお答えください（例：「大学中退」なら「高校卒業」）。
							1	中学卒業
							2	高校卒業
							3	専門学校卒業
							4	短期大学・高専卒業
							5	大学学部卒業
							6	大学院修了
							7	その他（[FA1]）（7以外のいずれかにコーディング）
		q19_7_1fa	q19_7_1fa	FA			9	q19_7_1fa
q20	FAS							現在あなたと同居している家族の人数を、あなた自身を含めてお答えください。単身赴任中の配偶者、就学中で仕送りしているお子さまは、別居中でも同居している人数に含めてください。
		q20_1fa	q20_1fa	N			10	[FA] 人
q21	MAC	q21		MA			9	前問でお答えになった、同居している家族の続柄をすべてお選びください。※あなたから見た続柄でお答えください。※単身赴任中の配偶者、就学中で仕送りしている子ども、同じ敷地内に住んでいるご両親は、別居中でも同居しているものとして、お答えください。※子どもには、実子のほか、養子や継子（連れ子）を含みます。
		q21_1					11	配偶者（内縁関係を含む。同棲中のパートナーは含まない）
		q21_2					12	子ども
		q21_3					13	子どもの配偶者
		q21_4					14	孫
		q21_5					15	あなたの父母
		q21_6					16	配偶者の父母
		q21_7					17	祖父母
		q21_8					18	兄弟姉妹
		q21_9					19	その他（同棲中のパートナー等）
q22	FAS							あなたと配偶者のご両親の本年12月現在の同居・別居の状況、年齢をお答えください。配偶者がいない場合、配偶者の父母についての記入は不要です。
		q22_1fa	q22_1fa	SA	4		20	あなたの父親／同居・別居の状況 [FA]
							1	同居（同一敷地内を含む）で生計を一にしている
							2	同居（同一敷地内を含む）しているが、生計は別になっている
							3	別居
							4	死亡
		q22_2fa	q22_2fa	N			21	あなたの父親／年齢 [FA]歳

							2	週1回以上
							3	月1回以上
							4	ときどきしかやらない
							5	興味がない
		q28_3	q28_3	SA	5	58		自分でスポーツをする
							1	毎日
							2	週1回以上
							3	月1回以上
							4	ときどきしかやらない
							5	興味がない
		q28_4	q28_4	SA	5	59		自分で芸術・音楽活動をする
							1	毎日
							2	週1回以上
							3	月1回以上
							4	ときどきしかやらない
							5	興味がない
		q28_5	q28_5	SA	5	60		友人や親戚と会う
							1	毎日
							2	週1回以上
							3	月1回以上
							4	ときどきしかやらない
							5	興味がない
		q28_6	q28_6	SA	5	61		ボランティア活動
							1	毎日
							2	週1回以上
							3	月1回以上
							4	ときどきしかやらない
							5	興味がない
		q28_7	q28_7	SA	5	62		資格取得の勉強
							1	毎日
							2	週1回以上
							3	月1回以上
							4	ときどきしかやらない
							5	興味がない
		q28_8	q28_8	SA	5	63		本を読む
							1	毎日
							2	週1回以上
							3	月1回以上
							4	ときどきしかやらない
							5	興味がない
		q28_9	q28_9	SA	5	64		新聞を読む
							1	毎日
							2	週1回以上
							3	月1回以上
							4	ときどきしかやらない
							5	興味がない
		q28_10	q28_10	SA	5	65		パソコン（仕事以外）を使う
							1	毎日
							2	週1回以上
							3	月1回以上
							4	ときどきしかやらない
							5	興味がない
		q28_11	q28_11	SA	5	66		SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス) facebook,twitterなどの閲覧・書き込み
							1	毎日
							2	週1回以上
							3	月1回以上
							4	ときどきしかやらない
							5	興味がない
q29	MTS							あなたは、現在、以下の情報・通信メディアを、収入を伴う仕事以外で毎日、どのくらい利用・視聴していますか。休日と仕事のある日に分けてご回答ください。
		q29_1	q29_1	SA	7	67		【休日】携帯電話、スマートフォン
							1	使わない
							2	30分以内
							3	30分～1時間未満
							4	1～2時間未満
							5	2～3時間未満
							6	3～4時間未満
							7	4時間以上
		q29_2	q29_2	SA	7	68		【休日】タブレット端末（iPadやiPodなど）
							1	使わない
							2	30分以内
							3	30分～1時間未満

							6	卸売・小売
							7	金融・保険
							8	不動産
							9	学術研究
							10	宿泊・飲食
							11	娯楽
							12	教育
							13	医療・福祉
							14	その他
q31	SAR	q31	q31	SA	9	78		あなたの現在の勤め先の従業員数は全体で何人ですか。会社の場合、全国の事業所全体でお答えください。
							1	5人未満
							2	5-29人
							3	30-99人
							4	100-299人
							5	300-499人
							6	500-999人
							7	1000-4999人
							8	5000人以上
							9	わからない
q32	MAC	q32		MA	13			パートやアルバイトなど正社員以外でのお仕事をされている方にお伺いします。現在、あなたがパートやアルバイトなどのお仕事をされている主な理由は何ですか。
			q32_1			79	1	自分の自由になる時間が多いから
			q32_2			80	2	配偶者控除や130万円の壁（第3号被保険者にとどまるための要件）を考慮して
			q32_3			81	3	育児のため
			q32_4			82	4	家族の介護・看護のため
			q32_5			83	5	自分の健康上の理由
			q32_6			84	6	かつて正社員だったが、会社都合で非正規社員になったから
			q32_7			85	7	正社員になりたかったが、採用されなかったから
			q32_8			86	8	責任の重い仕事はしたくないから
			q32_9			87	9	ボランティアやその他の活動に従事しているから
			q32_10			88	10	資格取得などのための勉強をしているから
			q32_11			89	11	やりたい仕事が見つからないので、一時的に就いているから
			q32_12			90	12	特に理由はない
			q32_13			91	13	その他（具体的に[FA1]）
		q32_13_1fa	q32_13_1fa	FA		92		q32_13_1fa
q33	SAR	q33	q33	SA	3	93		その仕事では、働く時間はどのように決まっていますか。最もよくあてはまるものを教えてください。
							1	毎週だいたいおなじ時間で、ほぼ通年働いている
							2	毎週違う時間だが、ほぼ通年働いている
							3	季節や時期によって働いたり働かなかったりする
q34	FAS							その仕事では、本年12月現在、週に何時間くらい働いていますか。有給無給を問わず残業時間も含めてお答えください。
		q34_1fa	q34_1fa	N		94		[FA] 時間
q35	SAR	q35	q35	SA	3	95		あなたは、老後生活費の準備、ローンの支払い、子供の養育などのために、何歳まで働く必要がありますか。
							1	収入を得るために[FA1]歳まで働く必要がある
							2	収入を得るために働く必要はないが、生きがいや健康維持などのため、今後とも働く
							3	何歳まで働く必要があるか、わからない
		q35_1_1fa	q35_1_1fa	N		96		q35_1_1fa
q36	SAR	q36	q36	SA	5	97		あなたは、何歳まで働くことを予定していますか。少なくとも何歳までは働くか決めているとき、遅くとも何歳までには引退すると決めているときは、それぞれそのようにお答えください。何歳から何歳までの間に引退するというお答えでもかまいません。また、決めていないときは、そのようにお答えください。今のお仕事に限らずに、お答えください。
							1	いつまで働くか決めている → [FA1]歳
							2	少なくとも[FA1]歳までは働く
							3	遅くとも[FA1]歳までには引退する
							4	[FA1]歳から[FA2]歳までの間に引退する
							5	いつまで働くか決めていない
		q36_1_1fa	q36_1_1fa	N		98		q36_1_1fa
		q36_2_1fa	q36_2_1fa	N		99		q36_2_1fa
		q36_3_1fa	q36_3_1fa	N		100		q36_3_1fa
		q36_4_1fa	q36_4_1fa	N		101		q36_4_1fa
		q36_4_2fa	q36_4_2fa	N		102		q36_4_2fa
q37	SAR	q37	q37	SA	7	103		あなたは、今後どのような働き方を望みますか。
							1	できるかぎり、これまでと同じように働く
							2	これまでと同じ、あるいは関連する仕事を続けるが、仕事の量を減らしていく
							3	これまでとは異なる仕事に転じるが（脱サラなど）、仕事量は減らさない

							4	これまでとは異なる仕事に転じるが（脱サラなど）、仕事の量を減らしていく
							5	その他（具体的に[FA1]）
							6	できるだけ早く完全に引退する
							7	まだ、決めていない
		q37_5_1fa	q37_5_1fa	FA			104	q37_5_1fa
q38	SAR	q38	q38	SA	2		105	何歳のときに、前の仕事を辞めましたか。
							1	[FA1]歳
							2	いちども働いていない
		q38_1_1fa	q38_1_1fa	N			106	q38_1_1fa
q39	MAC	q39		MA	13			どうして前の仕事を辞めましたか。あてはまるものをすべてお答えください。
			q39_1				107	1 年金がもらえるようになったから
			q39_2				108	2 早期退職制度を提示されたから
			q39_3				109	3 定年を迎えたから
			q39_4				110	4 職場ないし事務所が閉鎖された、あるいは勤めていた会社が倒産した、さらには自営していた会社を廃業したから
			q39_5				111	5 解雇されたから
			q39_6				112	6 契約期間が終了したから
			q39_7				113	7 収入が少なかったから
			q39_8				114	8 人間関係がうまくいっていなかったから
			q39_9				115	9 時間的・肉体的負担が大きかったから
			q39_10				116	10 家族の介護・看護のため
			q39_11				117	11 家族とより多くの時間を過ごすため
			q39_12				118	12 余暇を増やすなど、生活を楽しむため
			q39_13				119	13 その他（具体的に[FA1]）
		q39_13_1fa	q39_13_1fa	FA			120	q39_13_1fa
q40	SAR	q40	q40	SA	7		121	どのような仕事を探していますか。
							1	1 正規の職員、従業員
							2	2 パート・アルバイト
							3	3 労働者派遣事業所の派遣社員・契約社員
							4	4 自分で事業を起こしたい
							5	5 家業を継ぎたい
							6	6 内職
							7	7 その他（具体的に：[FA1]）
		q40_7_1fa	q40_7_1fa	FA			122	q40_7_1fa
q41	FAS							どのくらいの期間、職探しをしていますか。
		q41_1fa	q41_1fa	N			123	[FA]ヶ月と
		q41_2fa	q41_2fa	N			124	[FA]週間ぐらい
q42	MAC	q42		MA	10			今の状態は、次のどれに当てはまりますか。
			q42_1				125	1 家でゆっくりしている
			q42_2				126	2 家事をしている
			q42_3				127	3 ボランティア活動をしている
			q42_4				128	4 町内会など地域活動をしている
			q42_5				129	5 趣味に多くの時間を割いている
			q42_6				130	6 誰かの介護をしている
			q42_7				131	7 子供や孫の面倒を見ている
			q42_8				132	8 療養中である
			q42_9				133	9 介護サービスを受けている
			q42_10				134	10 その他（具体的に：[FA1]）
		q42_10_1fa	q42_10_1fa	FA			135	q42_10_1fa
q43	FAS							何歳のときから療養に専念されていますか。
		q43_1fa	q43_1fa	N			136	[FA]歳
q44	SAR	q44	q44	SA	2		137	病気または障害は、最後の仕事によって引き起こされたものですか。
							1	1 はい
							2	2 いいえ
q45	SAR	q45	q45	SA	4	138		今までに、定年を経験しましたか。
							1	1 はい
							2	2 いいえ
							3	3 自営業なので定年はない
							4	4 家事専念などのため定年はない
q46	FAS							何歳のときに定年を経験しましたか。2回以上、定年を経験された場合は、それぞれの年齢をご回答ください。
		q46_1fa	q46_1fa	N			139	1回目 [FA]歳（必須入力）
		q46_2fa	q46_2fa	N			140	2回目 [FA]歳
		q46_3fa	q46_3fa	N			141	3回目 [FA]歳
q47	SAR	q47	q47	SA	2	142		定年退職したとき、退職一時金を受けましたか。
							1	1 はい → 1回目の金額は[FA1]万[FA2]千円
							2	2 いいえ
		q47_1_1fa	q47_1_1fa	N			143	q47_1_1fa
		q47_1_2fa	q47_1_2fa	N			144	q47_1_2fa
q48	SAR	q48	q48	SA	3	145		退職後、企業年金を受けとっていますか、あるいは受けましたか。

							1	有期で受けとっている (いた) → 月額 [FA1]万[FA2]千円 [FA3]年間
							2	終身で受けとっている → 月額 [FA1]万[FA2]千円
							3	いいえ
		q48_1_1fa	q48_1_1fa	N		146		q48_1_1fa
		q48_1_2fa	q48_1_2fa	N		147		q48_1_2fa
		q48_1_3fa	q48_1_3fa	N		148		q48_1_3fa
		q48_2_1fa	q48_2_1fa	N		149		q48_2_1fa
		q48_2_2fa	q48_2_2fa	N		150		q48_2_2fa
q49	SAR	q49	q49	SA	7	151		(1回目の) 定年を経験した後の就業状況は次のどれですか。
							1	それまでの職場で再雇用され、いまもその仕事を続けている
							2	新しい職場で再雇用され、いまもその仕事を続けている
							3	それまでの職場で再雇用されていたが、いまは別の仕事をしている
							4	新しい職場で再雇用されていたが、いまは別の仕事をしている
							5	それまでの職場で再雇用されていたが、いまは仕事をしていない
							6	新しい職場で再雇用されていたが、いまは仕事をしていない
							7	再雇用されたことはない
q50	SAR	q50	q50	SA	15	152		配偶者の方の現在のお仕事は、次のどれにあたりますか。
							1	経営者・役員
							2	正規の職員、従業員
							3	自営業・自由業
							4	パート
							5	アルバイト
							6	労働者派遣事業所の派遣社員
							7	契約社員
							8	嘱託
							9	家族従業者・内職
							10	その他 (具体的に[FA1]) (10以外のいずれかにコーディング)
							11	収入を伴う仕事はせず、求職活動中である
							12	収入を伴う仕事はせず、求職活動はしていない (家事手伝いなど)
							13	収入を伴う仕事はせず、家事 (育児・介護を含む) に専念している (専業主婦 (主夫))
							14	学生 (高校生、大学生、短大生、高専生、予備校生など)
							15	わからない
		q50_10_1fa	q50_10_1fa	FA		153		q50_10_1fa
q51	SAR	q51	q51	SA	15	154		配偶者の方の現在の勤め先は次のどの産業にあてはまりますか。
							1	農林漁業
							2	建設
							3	製造
							4	情報通信
							5	運輸・郵便
							6	卸売・小売
							7	金融・保険
							8	不動産
							9	学術研究
							10	宿泊・飲食
							11	娯楽
							12	教育
							13	医療・福祉
							14	その他
							15	わからない
q52	SAR	q52	q52	SA	9	155		配偶者の方の現在の勤め先の従業員数は全体で何人ですか。会社の場合、全国の事業所全体でお答えください。
							1	5人未満
							2	5-29人
							3	30-99人
							4	100-299人
							5	300-499人
							6	500-999人
							7	1000-4999人
							8	5000人以上
							9	わからない
q53	MAC	q53		MA	14			配偶者の方が、パートやアルバイトなど正社員以外でのお仕事をされている方にお伺いします。現在、配偶者の方がパートやアルバイトなどのお仕事をされている主な理由は何ですか。
			q53_1			156	1	自分の自由になる時間が多いから
			q53_2			157	2	配偶者控除や130万円の壁 (第3号被保険者にとどまるための要件) を考慮して
			q53_3			158	3	育児のため
			q53_4			159	4	家族の介護・看護のため
			q53_5			160	5	自分の健康上の理由
			q53_6			161	6	かつて正社員だったが、会社都合で非正規社員になったから
			q53_7			162	7	正社員になりたかったが、採用されなかったから

			q53_8			163	8	責任の重い仕事はしたくないから
			q53_9			164	9	ボランティアやその他の活動に従事しているから
			q53_10			165	10	資格取得などのための勉強をしているから
			q53_11			166	11	やりたい仕事が見つからないので、一時的に就いているから
			q53_12			167	12	特に理由はない
			q53_13			168	13	その他（具体的に[FA1]）
			q53_14			169	14	わからない
		q53_13_1fa	q53_13_1fa	FA		170		q53_13_1fa
q54	SAR	q54	q54	SA	4	171		その仕事では、配偶者の方の働く時間はどのように決まっていますか。最もよくあてはまるものを教えてください。
							1	毎週だいたいおなじ時間で、ほぼ通年働いている
							2	毎週違う時間だが、ほぼ通年働いている
							3	季節によって働いたり働かなかったりする
							4	わからない
q55	SAR	q55	q55	SA	2	172		その仕事では、配偶者の方は本年12月現在、週に何時間くらい働いていますか。有給無給を問わず残業時間も含めてお答えください。
							1	[FA1] 時間
							2	わからない
		q55_1_1fa	q55_1_1fa	N		173		q55_1_1fa
q56	SAR	q56	q56	SA	3	174		配偶者の方は、何歳のときに前の仕事を辞めましたか。
							1	[FA1] 歳
							2	いちども働いていない
							3	わからない
		q56_1_1fa	q56_1_1fa	N		175		q56_1_1fa
q57	MAC	q57		MA	14			配偶者の方は、どうして前の仕事を辞めましたか。あてはまるものをすべてお答えください。
			q57_1			176	1	年金がもらえるようになったから
			q57_2			177	2	早期退職制度を提示されたから
			q57_3			178	3	定年を迎えたから
			q57_4			179	4	職場ないし事務所が閉鎖された、あるいは勤めていた会社が倒産した、さらには自営していた会社を廃業したから
			q57_5			180	5	解雇されたから
			q57_6			181	6	契約期間が終了したから
			q57_7			182	7	収入が少なかったから
			q57_8			183	8	人間関係がうまくいっていなかったから
			q57_9			184	9	時間的・肉体的負担が大きかったから
			q57_10			185	10	家族の介護・看護のため
			q57_11			186	11	家族とより多くの時間をすごすため
			q57_12			187	12	余暇を増やすなど、生活を楽しむため
			q57_13			188	13	その他（具体的に[FA1]）
			q57_14			189	14	わからない
		q57_13_1fa	q57_13_1fa	FA		190		q57_13_1fa
q58	SAR	q58	q58	SA	8	191		配偶者の方は、どのような仕事を探していますか。
							1	正規の職員、従業員
							2	パート・アルバイト
							3	労働者派遣事業所の派遣社員・契約社員
							4	自分で事業を起こしたい
							5	家業を継ぎたい
							6	内職
							7	その他(具体的に：[FA1])
							8	わからない
		q58_7_1fa	q58_7_1fa	FA		192		q58_7_1fa
q59	FAS							配偶者の方は、どのくらいの期間、職探しをしていますか。
		q59_1fa	q59_1fa	N		193		[FA]ヶ月と
		q59_2fa	q59_2fa	N		194		[FA]週間ぐらい
		q59_3fa	q59_3fa	N		195		[FA] わからない
q60	MAC	q60		MA	11			配偶者の方の今の状態は、次のどれに当てはまりますか。
			q60_1			196	1	家でゆっくりしている
			q60_2			197	2	家事をしている
			q60_3			198	3	ボランティア活動をしている
			q60_4			199	4	町内会など地域活動をしている
			q60_5			200	5	趣味に多くの時間を割いている
			q60_6			201	6	誰かの介護をしている
			q60_7			202	7	孫の面倒を見ている
			q60_8			203	8	療養中である
			q60_9			204	9	介護サービスを受けている
			q60_10			205	10	その他（具体的に[FA1]）
			q60_11			206	11	わからない
		q60_10_1fa	q60_10_1fa	FA		207		q60_10_1fa
q61	FAS							配偶者の方は、何歳のときから療養に専念されていますか。
		q61_1fa	q61_1fa	N		208		[FA] 歳

q74	FAS						この「繰上げ支給」を何歳から受けていらっしゃいますか。
		q74_1fa	q74_1fa	N		234	[FA] 歳
		q74_2fa	q74_2fa	N		235	[FA] わからない
q75	SAR	q75	q75	SA	3	236	老齢年金には、本来受けとれる年齢より遅く受けとり始めることのできる「繰下げ支給」という制度があります。ただし、1年間に受けとれる金額は増えます。現在、受けとっていらっしゃる老齢年金は、この仕組みの適用を受けていますか。
						1	はい
						2	いいえ
						3	わからない
q76	FAS						この「繰下げ支給」を何歳から受けていらっしゃいますか。
		q76_1fa	q76_1fa	N		237	[FA] 歳
		q76_2fa	q76_2fa	N		238	[FA] わからない
q77	FAS						あなたは、国からの老齢年金をまだ受給されていないということですが、何歳から受給しようとお考えですか。
		q77_1fa	q77_1fa	N		239	[FA] 歳
		q77_2fa	q77_2fa	N		240	[FA] まだ、決めていない
q771	SAR	q771	q771	SA	5	241	会社勤めをしていると老齢年金が減額される仕組み（在職老齢年金制度）は、60歳以降のあなたの働き方に影響を与えますか。
						1	影響は全くない
						2	減額されるのがいやだから、働くことをやめる
						3	一週間当たりの勤務時間を30時間未満に減らして、働き続ける
						4	雇用契約ではなく、請負契約の形で働き続ける
						5	その他（具体的に：[FA1]）
		q771_5_1fa	q771_5_1fa	FA		242	q771_5_1fa
q78	FAS						老齢年金の受給見込額は、月額でいくらですか。働きながら年金を受けとることを予定している場合、稼得予定の賃金月額、受給予定の高齢者雇用継続給付金についても、わかる範囲で、あわせてお答えください。
		q78_1fa	q78_1fa	N		243	老齢年金受給見込額月額 [FA]万
		q78_2fa	q78_2fa	N		244	老齢年金受給見込額月額 [FA]千円
		q78_3fa	q78_3fa	N		245	老齢年金受給見込額月額 [FA]わからない
		q78_4fa	q78_4fa	N		246	賃金月額 [FA]万
		q78_5fa	q78_5fa	N		247	賃金月額 [FA]千円
		q78_6fa	q78_6fa	N		248	賃金月額 [FA]わからない
		q78_7fa	q78_7fa	N		249	高齢者雇用継続給付金の月額 [FA]万
		q78_8fa	q78_8fa	N		250	高齢者雇用継続給付金の月額 [FA]千円
		q78_9fa	q78_9fa	N		251	高齢者雇用継続給付金の月額 [FA]わからない
q79	SAR	q79	q79	SA	6	252	厚生年金には、老齢年金を受けとっているときに給与所得があると、それに応じて年金給付額が減額される仕組み（在職老齢年金制度）があります。この仕組みに対して、あなたは、どのように対応する予定ですか。
						1	関係なく働き続ける
						2	減額されるのがいやだから、働くことをやめる
						3	一週間当たりの勤務時間を30時間未満に減らして、働き続ける
						4	雇用契約ではなく、請負契約の形で働き続ける
						5	その他（具体的に：[FA1]）
						6	まだ、決めていない
		q79_5_1fa	q79_5_1fa	FA		253	q79_5_1fa
q80	SAR	q80	q80	SA	3	254	あなたの配偶者は現在、国からの老齢年金を受けとっていらっしゃいますか。
						1	はい
						2	いいえ
						3	わからない
q81	FAS						配偶者は何歳から老齢年金を受給し始めましたか。初めて国からの老齢年金を受けとった年齢をお答えください。
		q81_1fa	q81_1fa	N		255	[FA] 歳
		q81_2fa	q81_2fa	N		256	[FA] わからない
q82	FAS						現在、配偶者が国から受けとっている老齢年金は、月額でいくらですか。
		q82_1fa	q82_1fa	N		257	[FA]万
		q82_2fa	q82_2fa	N		258	[FA]千円
		q82_3fa	q82_3fa	N		259	[FA] わからない
q83	SAR	q83	q83	SA	6	260	現在、配偶者は働きながら老齢年金を受けとっていますか。その場合、配偶者の老齢年金は減額されていますか。
						1	老齢年金が減額されている →[FA1]%減額されている
						2	老齢年金が減額されている →何%減額か、わからない
						3	老齢年金は減額されていない
						4	老齢年金が減額されているかどうかは、わからない
						5	働かないで老齢年金を受けとっている
						6	老齢年金を受けとっているかどうかは、わからない
		q83_1_1fa	q83_1_1fa	N		261	q83_1_1fa
q84	SAR	q84	q84	SA	6	262	会社勤めをしていると老齢年金が減額される仕組み（在職老齢年金制度）は、配偶者の60歳以降の働き方に影響を与えましたか。
						1	影響は全くなかった
						2	減額されるのがいやだったから、働くことをやめた

							3	一週間当たりの勤務時間を30時間未満に減らして、働き続けた
							4	雇用契約ではなく、請負契約の形で働き続けた
							5	その他（具体的に：[FA1]）
							6	わからない
		q84_5_1fa	q84_5_1fa	FA			263	q84_5_1fa
q85	SAR	q85	q85	SA		3	264	老齢年金には、本来受けとれる年齢より早く受けとり始めることのできる「繰上げ支給」という仕組みがあります。ただし、1年間に受けとれる金額は減ります。現在、配偶者が受けとっていらっしゃる老齢年金は、この仕組みの適用を受けていますか。
							1	はい
							2	いいえ
							3	わからない
q86	FAS							この「繰上げ支給」を配偶者は何歳から受けていらっしゃるでしょうか。
		q86_1fa	q86_1fa	N			265	[FA] 歳
		q86_2fa	q86_2fa	N			266	[FA] わからない
q87	SAR	q87	q87	SA		3	267	老齢年金には、本来受けとれる年齢より遅く受けとり始めることのできる「繰下げ支給」という制度があります。ただし、1年間に受けとれる金額は増えます。現在、配偶者が受けとっていらっしゃる老齢年金は、この仕組みの適用を受けていますか。
							1	はい
							2	いいえ
							3	わからない
q88	FAS							この「繰下げ支給」を配偶者は何歳から受けていらっしゃるでしょうか。
		q88_1fa	q88_1fa	N			268	[FA] 歳
		q88_2fa	q88_2fa	N			269	[FA] わからない
q89	FAS							あなたの配偶者は、国からの老齢年金をまだ受給されていないというのですが、何歳から受給しようとお考えですか。
		q89_1fa	q89_1fa	N			270	[FA] 歳
		q89_2fa	q89_2fa	N			271	[FA] まだ、決めていない
		q89_3fa	q89_3fa	N			272	[FA] わからない
q90	FAS							配偶者の老齢年金受給見込額は、月額でいくらですか。配偶者が働きながら老齢年金を受けとることを予定している場合、稼得予定の賃金月額、受給予定の高齢者雇用継続給付金についても、知りうる範囲で、あわせてお答えください。
		q90_1fa	q90_1fa	N			273	老齢年金受給見込額月額 [FA]万
		q90_2fa	q90_2fa	N			274	老齢年金受給見込額月額 [FA]千円
		q90_3fa	q90_3fa	N			275	老齢年金受給見込額月額 [FA]わからない
		q90_4fa	q90_4fa	N			276	賃金月額 [FA]万
		q90_5fa	q90_5fa	N			277	賃金月額 [FA]千円
		q90_6fa	q90_6fa	N			278	賃金月額 [FA]わからない
		q90_7fa	q90_7fa	N			279	高齢者雇用継続給付金の月額 [FA]万
		q90_8fa	q90_8fa	N			280	高齢者雇用継続給付金の月額 [FA]千円
		q90_9fa	q90_9fa	N			281	高齢者雇用継続給付金の月額 [FA]わからない
q91	SAR	q91	q91	SA		7	282	厚生年金には、老齢年金を受けとっているときに給与所得があると、それに応じて給付額が減額される仕組み（在職老齢年金制度）があります。この仕組みに対して、あなたの配偶者は、どのように対応する予定ですか。
							1	関係なく働き続ける
							2	減額されるのがいやだから、働くことをやめる
							3	一週間当たりの勤務時間を30時間未満に減らして、働き続ける
							4	雇用契約ではなく、請負契約の形で働き続ける
							5	その他（具体的に：[FA1]）
							6	まだ、決めていない
							7	わからない
		q91_5_1fa	q91_5_1fa	FA			283	q91_5_1fa
q92	FAS							あなたには、同居・別居のお子さんほそれぞれ何人いらっしゃるでしょうか。また、すでに亡くなったお子さんはいらっしゃるでしょうか。（実子・養子・継子にかかわらず、すべてのお子さんについてお答えください。）子どもがいない場合、0と記入してください。
		q92_1fa	q92_1fa	N			284	同居している子 [FA]人
		q92_2fa	q92_2fa	N			285	別居している子 [FA]人
		q92_3fa	q92_3fa	N			286	すでに亡くなった子 [FA]人
q93	MTS							お子さまの性別についておたずねします。男性ですか。女性ですか。すでに亡くなったお子さまがいらっしゃる場合、そのお子さまを含めてご回答ください。年長のお子さんから、最大10人までお答えください。
		q93_1	q93_1	SA		2	287	1番目のお子さま
							1	男性
							2	女性
		q93_2	q93_2	SA		2	288	2番目のお子さま
							1	男性
							2	女性
		q93_3	q93_3	SA		2	289	3番目のお子さま
							1	男性
							2	女性
		q93_4	q93_4	SA		2	290	4番目のお子さま

							1	男性
							2	女性
		q93_5	q93_5	SA	2	291		5番目のお子さま
							1	男性
							2	女性
		q93_6	q93_6	SA	2	292		6番目のお子さま
							1	男性
							2	女性
		q93_7	q93_7	SA	2	293		7番目のお子さま
							1	男性
							2	女性
		q93_8	q93_8	SA	2	294		8番目のお子さま
							1	男性
							2	女性
		q93_9	q93_9	SA	2	295		9番目のお子さま
							1	男性
							2	女性
		q93_10	q93_10	SA	2	296		10番目のお子さま
							1	男性
							2	女性
q94	FAS							お子さまの生年月を教えてください。すでに亡くなったお子さまがいらっしゃる場合、そのお子さまを含めてご回答ください。
		q94_1fa	q94_1fa	N		297		【1番目のお子さま】西暦 [FA] 年
		q94_2fa	q94_2fa	N		298		【1番目のお子さま】 [FA] 月
		q94_3fa	q94_3fa	N		299		【2番目のお子さま】西暦 [FA] 年
		q94_4fa	q94_4fa	N		300		【2番目のお子さま】 [FA] 月
		q94_5fa	q94_5fa	N		301		【3番目のお子さま】西暦 [FA] 年
		q94_6fa	q94_6fa	N		302		【3番目のお子さま】 [FA] 月
		q94_7fa	q94_7fa	N		303		【4番目のお子さま】西暦 [FA] 年
		q94_8fa	q94_8fa	N		304		【4番目のお子さま】 [FA] 月
		q94_9fa	q94_9fa	N		305		【5番目のお子さま】西暦 [FA] 年
		q94_10fa	q94_10fa	N		306		【5番目のお子さま】 [FA] 月
		q94_11fa	q94_11fa	N		307		【6番目のお子さま】西暦 [FA] 年
		q94_12fa	q94_12fa	N		308		【6番目のお子さま】 [FA] 月
		q94_13fa	q94_13fa	N		309		【7番目のお子さま】西暦 [FA] 年
		q94_14fa	q94_14fa	N		310		【7番目のお子さま】 [FA] 月
		q94_15fa	q94_15fa	N		311		【8番目のお子さま】西暦 [FA] 年
		q94_16fa	q94_16fa	N		312		【8番目のお子さま】 [FA] 月
		q94_17fa	q94_17fa	N		313		【9番目のお子さま】西暦 [FA] 年
		q94_18fa	q94_18fa	N		314		【9番目のお子さま】 [FA] 月
		q94_19fa	q94_19fa	N		315		【10番目のお子さま】西暦 [FA] 年
		q94_20fa	q94_20fa	N		316		【10番目のお子さま】 [FA] 月
q95	FAS							あなたのお子さんにお子さん（あなたにとってはお孫さん）はいらっしゃいますか。すでに亡くなったお子さまがいらっしゃる場合、そのお子さまを含めてご回答ください。
		q95_1fa	q95_1fa	SA	2	317		【1番目のお子さま】お子さん（あなたにとってはお孫さん） [FA]
							1	いる
							2	いない
		q95_2fa	q95_2fa	N		318		【1番目のお子さま】人数 [FA]人
		q95_3fa	q95_3fa	SA	2	319		【2番目のお子さま】お子さん（あなたにとってはお孫さん） [FA]
							1	いる
							2	いない
		q95_4fa	q95_4fa	N		320		【2番目のお子さま】人数 [FA]人
		q95_5fa	q95_5fa	SA	2	321		【3番目のお子さま】お子さん（あなたにとってはお孫さん） [FA]
							1	いる
							2	いない
		q95_6fa	q95_6fa	N		322		【3番目のお子さま】人数 [FA]人
		q95_7fa	q95_7fa	SA	2	323		【4番目のお子さま】お子さん（あなたにとってはお孫さん） [FA]
							1	いる
							2	いない
		q95_8fa	q95_8fa	N		324		【4番目のお子さま】人数 [FA]人
		q95_9fa	q95_9fa	SA	2	325		【5番目のお子さま】お子さん（あなたにとってはお孫さん） [FA]
							1	いる
							2	いない
		q95_10fa	q95_10fa	N		326		【5番目のお子さま】人数 [FA]人
		q95_11fa	q95_11fa	SA	2	327		【6番目のお子さま】お子さん（あなたにとってはお孫さん） [FA]
							1	いる
							2	いない
		q95_12fa	q95_12fa	N		328		【6番目のお子さま】人数 [FA]人
		q95_13fa	q95_13fa	SA	2	329		【7番目のお子さま】お子さん（あなたにとってはお孫さん） [FA]
							1	いる
							2	いない
		q95_14fa	q95_14fa	N		330		【7番目のお子さま】人数 [FA]人
		q95_15fa	q95_15fa	SA	2	331		【8番目のお子さま】お子さん（あなたにとってはお孫さん） [FA]

							3	幼稚園
							4	小学校
							5	中学校
							6	高校（公立）
							7	高校（私立・国立）
							8	専門学校（専修課程／入学資格・中卒以上）
							9	専門学校（高等課程／入学資格・高卒以上）
							10	短期大学・高等工業専門学校（高専）
							11	大学
							12	大学院
							13	その他
	q96_6fa	q96_6fa	SA	13	342			【6番目のお子さま】現在通っている学校または最後に在籍した学校 [FA]
							1	保育園・幼稚園にまだ通っていない
							2	保育園
							3	幼稚園
							4	小学校
							5	中学校
							6	高校（公立）
							7	高校（私立・国立）
							8	専門学校（専修課程／入学資格・中卒以上）
							9	専門学校（高等課程／入学資格・高卒以上）
							10	短期大学・高等工業専門学校（高専）
							11	大学
							12	大学院
							13	その他
	q96_7fa	q96_7fa	SA	13	343			【7番目のお子さま】現在通っている学校または最後に在籍した学校 [FA]
							1	保育園・幼稚園にまだ通っていない
							2	保育園
							3	幼稚園
							4	小学校
							5	中学校
							6	高校（公立）
							7	高校（私立・国立）
							8	専門学校（専修課程／入学資格・中卒以上）
							9	専門学校（高等課程／入学資格・高卒以上）
							10	短期大学・高等工業専門学校（高専）
							11	大学
							12	大学院
							13	その他
	q96_8fa	q96_8fa	SA	13	344			【8番目のお子さま】現在通っている学校または最後に在籍した学校 [FA]
							1	保育園・幼稚園にまだ通っていない
							2	保育園
							3	幼稚園
							4	小学校
							5	中学校
							6	高校（公立）
							7	高校（私立・国立）
							8	専門学校（専修課程／入学資格・中卒以上）
							9	専門学校（高等課程／入学資格・高卒以上）
							10	短期大学・高等工業専門学校（高専）
							11	大学
							12	大学院
							13	その他
	q96_9fa	q96_9fa	SA	13	345			【9番目のお子さま】現在通っている学校または最後に在籍した学校 [FA]
							1	保育園・幼稚園にまだ通っていない
							2	保育園
							3	幼稚園
							4	小学校
							5	中学校
							6	高校（公立）
							7	高校（私立・国立）
							8	専門学校（専修課程／入学資格・中卒以上）
							9	専門学校（高等課程／入学資格・高卒以上）
							10	短期大学・高等工業専門学校（高専）
							11	大学
							12	大学院
							13	その他
	q96_10fa	q96_10fa	SA	13	346			【10番目のお子さま】現在通っている学校または最後に在籍した学校 [FA]
							1	保育園・幼稚園にまだ通っていない
							2	保育園
							3	幼稚園
							4	小学校
							5	中学校
							6	高校（公立）

							2	同じ建物または同じ敷地内
							3	同じ市区町村内
							4	同じ都道府県内
							5	他の都道府県
							6	国外
		q98_2fa	q98_2fa	SA	6	369		【2番目のお子さま】お住まい [FA]
							1	同じ玄関をもつ家
							2	同じ建物または同じ敷地内
							3	同じ市区町村内
							4	同じ都道府県内
							5	他の都道府県
							6	国外
		q98_3fa	q98_3fa	SA	6	370		【3番目のお子さま】お住まい [FA]
							1	同じ玄関をもつ家
							2	同じ建物または同じ敷地内
							3	同じ市区町村内
							4	同じ都道府県内
							5	他の都道府県
							6	国外
		q98_4fa	q98_4fa	SA	6	371		【4番目のお子さま】お住まい [FA]
							1	同じ玄関をもつ家
							2	同じ建物または同じ敷地内
							3	同じ市区町村内
							4	同じ都道府県内
							5	他の都道府県
							6	国外
		q98_5fa	q98_5fa	SA	6	372		【5番目のお子さま】お住まい [FA]
							1	同じ玄関をもつ家
							2	同じ建物または同じ敷地内
							3	同じ市区町村内
							4	同じ都道府県内
							5	他の都道府県
							6	国外
		q98_6fa	q98_6fa	SA	6	373		【6番目のお子さま】お住まい [FA]
							1	同じ玄関をもつ家
							2	同じ建物または同じ敷地内
							3	同じ市区町村内
							4	同じ都道府県内
							5	他の都道府県
							6	国外
		q98_7fa	q98_7fa	SA	6	374		【7番目のお子さま】お住まい [FA]
							1	同じ玄関をもつ家
							2	同じ建物または同じ敷地内
							3	同じ市区町村内
							4	同じ都道府県内
							5	他の都道府県
							6	国外
		q98_8fa	q98_8fa	SA	6	375		【8番目のお子さま】お住まい [FA]
							1	同じ玄関をもつ家
							2	同じ建物または同じ敷地内
							3	同じ市区町村内
							4	同じ都道府県内
							5	他の都道府県
							6	国外
		q98_9fa	q98_9fa	SA	6	376		【9番目のお子さま】お住まい [FA]
							1	同じ玄関をもつ家
							2	同じ建物または同じ敷地内
							3	同じ市区町村内
							4	同じ都道府県内
							5	他の都道府県
							6	国外
		q98_10fa	q98_10fa	SA	6	377		【10番目のお子さま】お住まい [FA]
							1	同じ玄関をもつ家
							2	同じ建物または同じ敷地内
							3	同じ市区町村内
							4	同じ都道府県内
							5	他の都道府県
							6	国外
q99	FAS							お子さんは経済的に独立されていますか。
		q99_1fa	q99_1fa	SA	5	378		【1番目のお子さま】お子さんの経済的な独立 [FA]
							1	食費だけを自分で出している
							2	住居費だけを自分で出している
							3	食費も住居費も自分で出している
							4	食費も住居費も自分で出していない

						5	わからない
		q99_2fa	q99_2fa	SA		5	379
							【2番目のお子さま】お子さんの経済的な独立 [FA]
						1	食費だけを自分で出している
						2	住居費だけを自分で出している
						3	食費も住居費も自分で出している
						4	食費も住居費も自分で出していない
						5	わからない
		q99_3fa	q99_3fa	SA		5	380
							【3番目のお子さま】お子さんの経済的な独立 [FA]
						1	食費だけを自分で出している
						2	住居費だけを自分で出している
						3	食費も住居費も自分で出している
						4	食費も住居費も自分で出していない
						5	わからない
		q99_4fa	q99_4fa	SA		5	381
							【4番目のお子さま】お子さんの経済的な独立 [FA]
						1	食費だけを自分で出している
						2	住居費だけを自分で出している
						3	食費も住居費も自分で出している
						4	食費も住居費も自分で出していない
						5	わからない
		q99_5fa	q99_5fa	SA		5	382
							【5番目のお子さま】お子さんの経済的な独立 [FA]
						1	食費だけを自分で出している
						2	住居費だけを自分で出している
						3	食費も住居費も自分で出している
						4	食費も住居費も自分で出していない
						5	わからない
		q99_6fa	q99_6fa	SA		5	383
							【6番目のお子さま】お子さんの経済的な独立 [FA]
						1	食費だけを自分で出している
						2	住居費だけを自分で出している
						3	食費も住居費も自分で出している
						4	食費も住居費も自分で出していない
						5	わからない
		q99_7fa	q99_7fa	SA		5	384
							【7番目のお子さま】お子さんの経済的な独立 [FA]
						1	食費だけを自分で出している
						2	住居費だけを自分で出している
						3	食費も住居費も自分で出している
						4	食費も住居費も自分で出していない
						5	わからない
		q99_8fa	q99_8fa	SA		5	385
							【8番目のお子さま】お子さんの経済的な独立 [FA]
						1	食費だけを自分で出している
						2	住居費だけを自分で出している
						3	食費も住居費も自分で出している
						4	食費も住居費も自分で出していない
						5	わからない
		q99_9fa	q99_9fa	SA		5	386
							【9番目のお子さま】お子さんの経済的な独立 [FA]
						1	食費だけを自分で出している
						2	住居費だけを自分で出している
						3	食費も住居費も自分で出している
						4	食費も住居費も自分で出していない
						5	わからない
		q99_10fa	q99_10fa	SA		5	387
							【10番目のお子さま】お子さんの経済的な独立 [FA]
						1	食費だけを自分で出している
						2	住居費だけを自分で出している
						3	食費も住居費も自分で出している
						4	食費も住居費も自分で出していない
						5	わからない
q100	MTM						お子さんやその配偶者に、あなたやあなたの配偶者は次のような支援をしていますか。
		q100_1		MA		4	
			q100_1_1				388
			q100_1_2				389
			q100_1_3				390
			q100_1_4				391
		q100_2		MA		4	
			q100_2_1				392
			q100_2_2				393
			q100_2_3				394
			q100_2_4				395
		q100_3		MA		4	
			q100_3_1				396
			q100_3_2				397
			q100_3_3				398

		q100_3_4			399	4	何も支援をしていない
		q100_4	MA		4		【4番目のお子さま】
		q100_4_1			400	1	経済的支援（生活費の援助など）をしている
		q100_4_2			401	2	家事の手助け（食事の準備、掃除、洗濯など）をしている
		q100_4_3			402	3	子育ての手伝い（学校・幼稚園・保育園などの送り迎え、子守など）をしている
		q100_4_4			403	4	何も支援をしていない
		q100_5	MA		4		【5番目のお子さま】
		q100_5_1			404	1	経済的支援（生活費の援助など）をしている
		q100_5_2			405	2	家事の手助け（食事の準備、掃除、洗濯など）をしている
		q100_5_3			406	3	子育ての手伝い（学校・幼稚園・保育園などの送り迎え、子守など）をしている
		q100_5_4			407	4	何も支援をしていない
		q100_6	MA		4		【6番目のお子さま】
		q100_6_1			408	1	経済的支援（生活費の援助など）をしている
		q100_6_2			409	2	家事の手助け（食事の準備、掃除、洗濯など）をしている
		q100_6_3			410	3	子育ての手伝い（学校・幼稚園・保育園などの送り迎え、子守など）をしている
		q100_6_4			411	4	何も支援をしていない
		q100_7	MA		4		【7番目のお子さま】
		q100_7_1			412	1	経済的支援（生活費の援助など）をしている
		q100_7_2			413	2	家事の手助け（食事の準備、掃除、洗濯など）をしている
		q100_7_3			414	3	子育ての手伝い（学校・幼稚園・保育園などの送り迎え、子守など）をしている
		q100_7_4			415	4	何も支援をしていない
		q100_8	MA		4		【8番目のお子さま】
		q100_8_1			416	1	経済的支援（生活費の援助など）をしている
		q100_8_2			417	2	家事の手助け（食事の準備、掃除、洗濯など）をしている
		q100_8_3			418	3	子育ての手伝い（学校・幼稚園・保育園などの送り迎え、子守など）をしている
		q100_8_4			419	4	何も支援をしていない
		q100_9	MA		4		【9番目のお子さま】
		q100_9_1			420	1	経済的支援（生活費の援助など）をしている
		q100_9_2			421	2	家事の手助け（食事の準備、掃除、洗濯など）をしている
		q100_9_3			422	3	子育ての手伝い（学校・幼稚園・保育園などの送り迎え、子守など）をしている
		q100_9_4			423	4	何も支援をしていない
		q100_10	MA		4		【10番目のお子さま】
		q100_10_1			424	1	経済的支援（生活費の援助など）をしている
		q100_10_2			425	2	家事の手助け（食事の準備、掃除、洗濯など）をしている
		q100_10_3			426	3	子育ての手伝い（学校・幼稚園・保育園などの送り迎え、子守など）をしている
		q100_10_4			427	4	何も支援をしていない
q101	MTM						お子さんやその配偶者から、あなたやあなたの配偶者は次のような支援を受けていますか。
		q101_1	MA		4		【1番目のお子さま】
		q101_1_1			428	1	経済的支援（生活費の援助など）を受けている
		q101_1_2			429	2	家事の手助け（食事の準備、掃除、洗濯など）を受けている
		q101_1_3			430	3	介護を受けている
		q101_1_4			431	4	何も支援を受けていない
		q101_2	MA		4		【2番目のお子さま】
		q101_2_1			432	1	経済的支援（生活費の援助など）を受けている
		q101_2_2			433	2	家事の手助け（食事の準備、掃除、洗濯など）を受けている
		q101_2_3			434	3	介護を受けている
		q101_2_4			435	4	何も支援を受けていない
		q101_3	MA		4		【3番目のお子さま】
		q101_3_1			436	1	経済的支援（生活費の援助など）を受けている
		q101_3_2			437	2	家事の手助け（食事の準備、掃除、洗濯など）を受けている
		q101_3_3			438	3	介護を受けている
		q101_3_4			439	4	何も支援を受けていない
		q101_4	MA		4		【4番目のお子さま】
		q101_4_1			440	1	経済的支援（生活費の援助など）を受けている
		q101_4_2			441	2	家事の手助け（食事の準備、掃除、洗濯など）を受けている
		q101_4_3			442	3	介護を受けている
		q101_4_4			443	4	何も支援を受けていない
		q101_5	MA		4		【5番目のお子さま】
		q101_5_1			444	1	経済的支援（生活費の援助など）を受けている
		q101_5_2			445	2	家事の手助け（食事の準備、掃除、洗濯など）を受けている
		q101_5_3			446	3	介護を受けている
		q101_5_4			447	4	何も支援を受けていない
		q101_6	MA		4		【6番目のお子さま】
		q101_6_1			448	1	経済的支援（生活費の援助など）を受けている
		q101_6_2			449	2	家事の手助け（食事の準備、掃除、洗濯など）を受けている
		q101_6_3			450	3	介護を受けている

							8	勉学中（浪人中なども含む）
							9	その他
							10	わからない
		q102_6fa	q102_6fa	SA	10	473		【6番目のお子さま】お子さんの現在の就業状態 [FA]
							1	常勤の仕事
							2	パートタイム・契約・派遣など非常勤の仕事
							3	休職中（病氣療養・育児・介護など）
							4	求職中
							5	自営業（農業など）
							6	無職
							7	専業主婦
							8	勉学中（浪人中なども含む）
							9	その他
							10	わからない
		q102_7fa	q102_7fa	SA	10	474		【7番目のお子さま】お子さんの現在の就業状態 [FA]
							1	常勤の仕事
							2	パートタイム・契約・派遣など非常勤の仕事
							3	休職中（病氣療養・育児・介護など）
							4	求職中
							5	自営業（農業など）
							6	無職
							7	専業主婦
							8	勉学中（浪人中なども含む）
							9	その他
							10	わからない
		q102_8fa	q102_8fa	SA	10	475		【8番目のお子さま】お子さんの現在の就業状態 [FA]
							1	常勤の仕事
							2	パートタイム・契約・派遣など非常勤の仕事
							3	休職中（病氣療養・育児・介護など）
							4	求職中
							5	自営業（農業など）
							6	無職
							7	専業主婦
							8	勉学中（浪人中なども含む）
							9	その他
							10	わからない
		q102_9fa	q102_9fa	SA	10	476		【9番目のお子さま】お子さんの現在の就業状態 [FA]
							1	常勤の仕事
							2	パートタイム・契約・派遣など非常勤の仕事
							3	休職中（病氣療養・育児・介護など）
							4	求職中
							5	自営業（農業など）
							6	無職
							7	専業主婦
							8	勉学中（浪人中なども含む）
							9	その他
							10	わからない
		q102_10fa	q102_10fa	SA	10	477		【10番目のお子さま】お子さんの現在の就業状態 [FA]
							1	常勤の仕事
							2	パートタイム・契約・派遣など非常勤の仕事
							3	休職中（病氣療養・育児・介護など）
							4	求職中
							5	自営業（農業など）
							6	無職
							7	専業主婦
							8	勉学中（浪人中なども含む）
							9	その他
							10	わからない
q103	FAS							お子さんは、学業を修了（学校卒業など）された後、どのような状況でしたか。
		q103_1fa	q103_1fa	SA	8	478		【1番目のお子さま】お子さんの学業修了（卒業）後の状況 [FA]
							1	ただちに常勤の仕事
							2	ただちにパートタイム・契約・派遣などの仕事
							3	しばらくして常勤の仕事
							4	しばらくしてパートタイム・契約・派遣などの仕事
							5	自営の仕事（農業など）
							6	その他
							7	仕事にはつかず（家事手伝い、専業主婦など）
							8	わからない
		q103_2fa	q103_2fa	FA		479		【1番目のお子さま】その他 [FA]
		q103_3fa	q103_3fa	SA	8	480		【2番目のお子さま】お子さんの学業修了（卒業）後の状況 [FA]
							1	ただちに常勤の仕事
							2	ただちにパートタイム・契約・派遣などの仕事
							3	しばらくして常勤の仕事

							4	しばらくしてパートタイム・契約・派遣などの仕事
							5	自営の仕事（農業など）
							6	その他
							7	仕事にはつかず（家事手伝い、専業主婦など）
							8	わからない
	q103_4fa	q103_4fa	FA			481		【2番目のお子さま】その他 [FA]
	q103_5fa	q103_5fa	SA	8		482		【3番目のお子さま】お子さんの学業修了（卒業）後の状況 [FA]
							1	ただちに常勤の仕事
							2	ただちにパートタイム・契約・派遣などの仕事
							3	しばらくして常勤の仕事
							4	しばらくしてパートタイム・契約・派遣などの仕事
							5	自営の仕事（農業など）
							6	その他
							7	仕事にはつかず（家事手伝い、専業主婦など）
							8	わからない
	q103_6fa	q103_6fa	FA			483		【3番目のお子さま】その他 [FA]
	q103_7fa	q103_7fa	SA	8		484		【4番目のお子さま】お子さんの学業修了（卒業）後の状況 [FA]
							1	ただちに常勤の仕事
							2	ただちにパートタイム・契約・派遣などの仕事
							3	しばらくして常勤の仕事
							4	しばらくしてパートタイム・契約・派遣などの仕事
							5	自営の仕事（農業など）
							6	その他
							7	仕事にはつかず（家事手伝い、専業主婦など）
							8	わからない
	q103_8fa	q103_8fa	FA			485		【4番目のお子さま】その他 [FA]
	q103_9fa	q103_9fa	SA	8		486		【5番目のお子さま】お子さんの学業修了（卒業）後の状況 [FA]
							1	ただちに常勤の仕事
							2	ただちにパートタイム・契約・派遣などの仕事
							3	しばらくして常勤の仕事
							4	しばらくしてパートタイム・契約・派遣などの仕事
							5	自営の仕事（農業など）
							6	その他
							7	仕事にはつかず（家事手伝い、専業主婦など）
							8	わからない
	q103_10fa	q103_10fa	FA			487		【5番目のお子さま】その他 [FA]
	q103_11fa	q103_11fa	SA	8		488		【6番目のお子さま】お子さんの学業修了（卒業）後の状況 [FA]
							1	ただちに常勤の仕事
							2	ただちにパートタイム・契約・派遣などの仕事
							3	しばらくして常勤の仕事
							4	しばらくしてパートタイム・契約・派遣などの仕事
							5	自営の仕事（農業など）
							6	その他
							7	仕事にはつかず（家事手伝い、専業主婦など）
							8	わからない
	q103_12fa	q103_12fa	FA			489		【6番目のお子さま】その他 [FA]
	q103_13fa	q103_13fa	SA	8		490		【7番目のお子さま】お子さんの学業修了（卒業）後の状況 [FA]
							1	ただちに常勤の仕事
							2	ただちにパートタイム・契約・派遣などの仕事
							3	しばらくして常勤の仕事
							4	しばらくしてパートタイム・契約・派遣などの仕事
							5	自営の仕事（農業など）
							6	その他
							7	仕事にはつかず（家事手伝い、専業主婦など）
							8	わからない
	q103_14fa	q103_14fa	FA			491		【7番目のお子さま】その他 [FA]
	q103_15fa	q103_15fa	SA	8		492		【8番目のお子さま】お子さんの学業修了（卒業）後の状況 [FA]
							1	ただちに常勤の仕事
							2	ただちにパートタイム・契約・派遣などの仕事
							3	しばらくして常勤の仕事
							4	しばらくしてパートタイム・契約・派遣などの仕事
							5	自営の仕事（農業など）
							6	その他
							7	仕事にはつかず（家事手伝い、専業主婦など）
							8	わからない
	q103_16fa	q103_16fa	FA			493		【8番目のお子さま】その他 [FA]
	q103_17fa	q103_17fa	SA	8		494		【9番目のお子さま】お子さんの学業修了（卒業）後の状況 [FA]
							1	ただちに常勤の仕事
							2	ただちにパートタイム・契約・派遣などの仕事
							3	しばらくして常勤の仕事
							4	しばらくしてパートタイム・契約・派遣などの仕事
							5	自営の仕事（農業など）
							6	その他
							7	仕事にはつかず（家事手伝い、専業主婦など）

							8	わからない
		q103_18fa	q103_18fa	FA		495		【9番目のお子さま】 その他 [FA]
		q103_19fa	q103_19fa	SA	8	496		【10番目のお子さま】 お子さんの学業修了（卒業）後の状況 [FA]
							1	ただちに常勤の仕事
							2	ただちにパートタイム・契約・派遣などの仕事
							3	しばらくして常勤の仕事
							4	しばらくしてパートタイム・契約・派遣などの仕事
							5	自営の仕事（農業など）
							6	その他
							7	仕事にはつかず（家事手伝い、専業主婦など）
							8	わからない
		q103_20fa	q103_20fa	FA		497		【10番目のお子さま】 その他 [FA]
q104	FAS							お子さんは、学業を修了（学校卒業など）された後、最初に就いた仕事をどれくらいの間続けられましたか。現在まで続けられている場合も、お答えください。
		q104_1fa	q104_1fa	N		498		【1番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]年と
		q104_2fa	q104_2fa	N		499		【1番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]ヵ月
		q104_3fa	q104_3fa	N		500		【1番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]わからない
		q104_4fa	q104_4fa	N		501		【2番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]年と
		q104_5fa	q104_5fa	N		502		【2番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]ヵ月
		q104_6fa	q104_6fa	N		503		【2番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]わからない
		q104_7fa	q104_7fa	N		504		【3番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]年と
		q104_8fa	q104_8fa	N		505		【3番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]ヵ月
		q104_9fa	q104_9fa	N		506		【3番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]わからない
		q104_10fa	q104_10fa	N		507		【4番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]年と
		q104_11fa	q104_11fa	N		508		【4番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]ヵ月
		q104_12fa	q104_12fa	N		509		【4番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]わからない
		q104_13fa	q104_13fa	N		510		【5番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]年と
		q104_14fa	q104_14fa	N		511		【5番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]ヵ月
		q104_15fa	q104_15fa	N		512		【5番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]わからない
		q104_16fa	q104_16fa	N		513		【6番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]年と
		q104_17fa	q104_17fa	N		514		【6番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]ヵ月
		q104_18fa	q104_18fa	N		515		【6番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]わからない
		q104_19fa	q104_19fa	N		516		【7番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]年と
		q104_20fa	q104_20fa	N		517		【7番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]ヵ月
		q104_21fa	q104_21fa	N		518		【7番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]わからない
		q104_22fa	q104_22fa	N		519		【8番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]年と
		q104_23fa	q104_23fa	N		520		【8番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]ヵ月
		q104_24fa	q104_24fa	N		521		【8番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]わからない
		q104_25fa	q104_25fa	N		522		【9番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]年と
		q104_26fa	q104_26fa	N		523		【9番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]ヵ月
		q104_27fa	q104_27fa	N		524		【9番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]わからない
		q104_28fa	q104_28fa	N		525		【10番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]年と
		q104_29fa	q104_29fa	N		526		【10番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]ヵ月
		q104_30fa	q104_30fa	N		527		【10番目のお子さま】 お子さんが最初の仕事に就いてからの状況 [FA]わからない
q105	FAS							お子さんは、最初の仕事に就いてから、どのような状況でしたか。
		q105_1fa	q105_1fa	SA	9	528		【1番目のお子さま】 お子さんの最初の仕事に就いてからの状況 [FA]
							1	そのまま仕事を続け、現在
							2	別の会社に転職し、常勤で働いた
							3	別の会社に転職し、非常勤で働いた
							4	自営に転じた
							5	専業主婦になった
							6	学生生活に戻った
							7	何もしていなかった
							8	その他
							9	わからない
		q105_2fa	q105_2fa	FA		529		【1番目のお子さま】 その他 [FA]
		q105_3fa	q105_3fa	SA	9	530		【2番目のお子さま】 お子さんの最初の仕事に就いてからの状況 [FA]
							1	そのまま仕事を続け、現在
							2	別の会社に転職し、常勤で働いた
							3	別の会社に転職し、非常勤で働いた
							4	自営に転じた
							5	専業主婦になった
							6	学生生活に戻った

							7	何もしていなかった
							8	その他
							9	わからない
	q105_4fa	q105_4fa	FA		531			【2番目のお子さま】 その他 [FA]
	q105_5fa	q105_5fa	SA	9	532			【3番目のお子さま】 お子さんの最初の仕事に就いてからの状況 [FA]
							1	そのまま仕事を続け、現在
							2	別の会社に転職し、常勤で働いた
							3	別の会社に転職し、非常勤で働いた
							4	自営に転じた
							5	専業主婦になった
							6	学生生活に戻った
							7	何もしていなかった
							8	その他
							9	わからない
	q105_6fa	q105_6fa	FA		533			【3番目のお子さま】 その他 [FA]
	q105_7fa	q105_7fa	SA	9	534			【4番目のお子さま】 お子さんの最初の仕事に就いてからの状況 [FA]
							1	そのまま仕事を続け、現在
							2	別の会社に転職し、常勤で働いた
							3	別の会社に転職し、非常勤で働いた
							4	自営に転じた
							5	専業主婦になった
							6	学生生活に戻った
							7	何もしていなかった
							8	その他
							9	わからない
	q105_8fa	q105_8fa	FA		535			【4番目のお子さま】 その他 [FA]
	q105_9fa	q105_9fa	SA	9	536			【5番目のお子さま】 お子さんの最初の仕事に就いてからの状況 [FA]
							1	そのまま仕事を続け、現在
							2	別の会社に転職し、常勤で働いた
							3	別の会社に転職し、非常勤で働いた
							4	自営に転じた
							5	専業主婦になった
							6	学生生活に戻った
							7	何もしていなかった
							8	その他
							9	わからない
	q105_10fa	q105_10fa	FA		537			【5番目のお子さま】 その他 [FA]
	q105_11fa	q105_11fa	SA	9	538			【6番目のお子さま】 お子さんの最初の仕事に就いてからの状況 [FA]
							1	そのまま仕事を続け、現在
							2	別の会社に転職し、常勤で働いた
							3	別の会社に転職し、非常勤で働いた
							4	自営に転じた
							5	専業主婦になった
							6	学生生活に戻った
							7	何もしていなかった
							8	その他
							9	わからない
	q105_12fa	q105_12fa	FA		539			【6番目のお子さま】 その他 [FA]
	q105_13fa	q105_13fa	SA	9	540			【7番目のお子さま】 お子さんの最初の仕事に就いてからの状況 [FA]
							1	そのまま仕事を続け、現在
							2	別の会社に転職し、常勤で働いた
							3	別の会社に転職し、非常勤で働いた
							4	自営に転じた
							5	専業主婦になった
							6	学生生活に戻った
							7	何もしていなかった
							8	その他
							9	わからない
	q105_14fa	q105_14fa	FA		541			【7番目のお子さま】 その他 [FA]
	q105_15fa	q105_15fa	SA	9	542			【8番目のお子さま】 お子さんの最初の仕事に就いてからの状況 [FA]
							1	そのまま仕事を続け、現在
							2	別の会社に転職し、常勤で働いた
							3	別の会社に転職し、非常勤で働いた
							4	自営に転じた
							5	専業主婦になった
							6	学生生活に戻った
							7	何もしていなかった
							8	その他
							9	わからない
	q105_16fa	q105_16fa	FA		543			【8番目のお子さま】 その他 [FA]
	q105_17fa	q105_17fa	SA	9	544			【9番目のお子さま】 お子さんの最初の仕事に就いてからの状況 [FA]
							1	そのまま仕事を続け、現在
							2	別の会社に転職し、常勤で働いた
							3	別の会社に転職し、非常勤で働いた

							4	自営に転じた
							5	専業主婦になった
							6	学生生活に戻った
							7	何もしていなかった
							8	その他
							9	わからない
		q105_18fa	q105_18fa	FA		545		【9番目のお子さま】 その他 [FA]
		q105_19fa	q105_19fa	SA	9	546		【10番目のお子さま】 お子さんの最初の仕事に就いてからの状況 [FA]
							1	そのまま仕事を続け、現在
							2	別の会社に転職し、常勤で働いた
							3	別の会社に転職し、非常勤で働いた
							4	自営に転じた
							5	専業主婦になった
							6	学生生活に戻った
							7	何もしていなかった
							8	その他
							9	わからない
		q105_20fa	q105_20fa	FA		547		【10番目のお子さま】 その他 [FA]
q106	MTM							行政が行う社会保障政策として、あなたはどれが必要だと思いますか。またその中で最も重要と思われるもの1つお答えください。
		q106_1		MA	13			社会保障政策として必要
			q106_1_1			548	1	公的年金の年金支給額の引き上げ
			q106_1_2			549	2	在職老齢年金における減額率緩和や減額制度の廃止
			q106_1_3			550	3	公的年金の保険料の引き下げ
			q106_1_4			551	4	医療費の窓口負担の軽減
			q106_1_5			552	5	医療保険料の引き下げ
			q106_1_6			553	6	介護保険利用時における自己負担の軽減
			q106_1_7			554	7	介護保険料の引き下げ
			q106_1_8			555	8	失業保険制度の充実
			q106_1_9			556	9	労災保険制度の充実
			q106_1_10			557	10	出産・子育て支援の充実
			q106_1_11			558	11	若者の雇用充実
			q106_1_12			559	12	その他（具体的に[FA1]）
			q106_1_13			560	13	必要とするものはない
		q106_2		MA	13			最も重要と思われるもの
			q106_2_1			561	1	公的年金の年金支給額の引き上げ
			q106_2_2			562	2	在職老齢年金における減額率緩和や減額制度の廃止
			q106_2_3			563	3	公的年金の保険料の引き下げ
			q106_2_4			564	4	医療費の窓口負担の軽減
			q106_2_5			565	5	医療保険料の引き下げ
			q106_2_6			566	6	介護保険利用時における自己負担の軽減
			q106_2_7			567	7	介護保険料の引き下げ
			q106_2_8			568	8	失業保険制度の充実
			q106_2_9			569	9	労災保険制度の充実
			q106_2_10			570	10	出産・子育て支援の充実
			q106_2_11			571	11	若者の雇用充実
			q106_2_12			572	12	その他（具体的に[FA1]）
			q106_2_13			573	13	必要とするものはない
		q106_12_1fa	q106_12_1fa	FA		574		q106_12_1fa
q107	MAC	q107		MA	9			前問でお答えになられた社会保障施策の充実には財源が必要な場合があります。その場合、あなたのお考えにもっとも近いのは次のどれでしょうか。
			q107_1			575	1	消費税の増税で賄う
			q107_2			576	2	所得税・法人税・相続税・贈与税・固定資産税の増税で賄う
			q107_3			577	3	社会保険料の引き上げで賄う
			q107_4			578	4	国債を発行して賄う
			q107_5			579	5	行政における無駄の徹底的な排除で賄う
			q107_6			580	6	お年寄りへの財政支援（年金給付、医療福祉サービス等）を減らして賄う
			q107_7			581	7	子育て支援（各種手当等）を減らして賄う
			q107_8			582	8	社会保障施策の充実は今後必要ない
			q107_9			583	9	その他：（具体的に[FA1]）
		q107_9_1fa	q107_9_1fa	FA		584		q107_9_1fa
q108	MTS							前問の政策のうち、最も重要と思われるものを順に3つあげるとすればどれですか。
		q108_1	q108_1	SA	9	585		最も重要
							1	消費税の増税で賄う
							2	所得税・法人税・相続税・贈与税・固定資産税の増税で賄う
							3	社会保険料の引き上げで賄う
							4	国債を発行して賄う
							5	行政における無駄の徹底的な排除で賄う
							6	お年寄りへの財政支援（年金給付、医療福祉サービス等）を減らして賄う
							7	子育て支援（各種手当等）を減らして賄う
							8	社会保障施策の充実は今後必要ない

							4	個人年金
							5	預貯金
							6	親からの支援（相続・生前贈与を含む）
							7	子供からの支援（同居を含む）
							8	生活保護
							9	何も考えていない
q129	MTS							【2】 あなたは、70～74歳の時点において、何を主な生活収入源として想定していますか。あるいは活用していましたか。重要なものの順に上から3つ挙げてください。
		q129_1	q129_1	SA	9	674		1位
							1	仕事による収入
							2	公的な年金
							3	企業年金（退職一時金を含む）
							4	個人年金
							5	預貯金
							6	親からの支援（相続・生前贈与を含む）
							7	子供からの支援（同居を含む）
							8	生活保護
							9	何も考えていない
		q129_2	q129_2	SA	9	675		2位
							1	仕事による収入
							2	公的な年金
							3	企業年金（退職一時金を含む）
							4	個人年金
							5	預貯金
							6	親からの支援（相続・生前贈与を含む）
							7	子供からの支援（同居を含む）
							8	生活保護
							9	何も考えていない
		q129_3	q129_3	SA	9	676		3位
							1	仕事による収入
							2	公的な年金
							3	企業年金（退職一時金を含む）
							4	個人年金
							5	預貯金
							6	親からの支援（相続・生前贈与を含む）
							7	子供からの支援（同居を含む）
							8	生活保護
							9	何も考えていない
q130	MTS							【3】 あなたは、75歳以上の時点において、何を主な生活収入源として想定していますか。あるいは活用していましたか。重要なものの順に上から3つ挙げてください。
		q130_1	q130_1	SA	9	677		1位
							1	仕事による収入
							2	公的な年金
							3	企業年金（退職一時金を含む）
							4	個人年金
							5	預貯金
							6	親からの支援（相続・生前贈与を含む）
							7	子供からの支援（同居を含む）
							8	生活保護
							9	何も考えていない
		q130_2	q130_2	SA	9	678		2位
							1	仕事による収入
							2	公的な年金
							3	企業年金（退職一時金を含む）
							4	個人年金
							5	預貯金
							6	親からの支援（相続・生前贈与を含む）
							7	子供からの支援（同居を含む）
							8	生活保護
							9	何も考えていない
		q130_3	q130_3	SA	9	679		3位
							1	仕事による収入
							2	公的な年金
							3	企業年金（退職一時金を含む）
							4	個人年金
							5	預貯金
							6	親からの支援（相続・生前贈与を含む）
							7	子供からの支援（同居を含む）
							8	生活保護
							9	何も考えていない

q131	MTM						あなたは、【1】 65～69歳、【2】 70～74歳、【3】 75歳以上のそれぞれの時点において、どなたと一緒に住もうと考えていますか。あるいは住んでいましたか。当てはまる人をすべて挙げてください。
		q131_1	MA	9			【1】 65～69歳
		q131_1_1			680	1	親（配偶者の親を含む）
		q131_1_2			681	2	子
		q131_1_3			682	3	きょうだい
		q131_1_4			683	4	配偶者
		q131_1_5			684	5	孫
		q131_1_6			685	6	親戚
		q131_1_7			686	7	ひとり
		q131_1_8			687	8	友人
		q131_1_9			688	9	その他
		q131_2	MA	9			【2】 70～74歳
		q131_2_1			689	1	親（配偶者の親を含む）
		q131_2_2			690	2	子
		q131_2_3			691	3	きょうだい
		q131_2_4			692	4	配偶者
		q131_2_5			693	5	孫
		q131_2_6			694	6	親戚
		q131_2_7			695	7	ひとり
		q131_2_8			696	8	友人
		q131_2_9			697	9	その他
		q131_3	MA	9			【3】 75歳以上
		q131_3_1			698	1	親（配偶者の親を含む）
		q131_3_2			699	2	子
		q131_3_3			700	3	きょうだい
		q131_3_4			701	4	配偶者
		q131_3_5			702	5	孫
		q131_3_6			703	6	親戚
		q131_3_7			704	7	ひとり
		q131_3_8			705	8	友人
		q131_3_9			706	9	その他
q132	MAC	q132	MA	9			あなたやご家族の方が公的な介護サービスを受ける必要が生じた場合、以下のどの機関にまず相談する予定でしょうか。
		q132_1			707	1	友人・知人
		q132_2			708	2	かかりつけの医者
		q132_3			709	3	最寄りの診療所や病院
		q132_4			710	4	保健所
		q132_5			711	5	社会福祉事務所
		q132_6			712	6	市（区町村を含む）役所の介護関係窓口
		q132_7			713	7	地域包括支援センター
		q132_8			714	8	その他（具体的に[FA1]）
		q132_9			715	9	考えたことがないので、わからない
		q132_8_1fa	FA		716		q132_8_1fa
q133	MTS						あなたやご家族の方は現在、介護保険のサービスを受けていますか。それぞれの方についてお答えください。
		q133_1	SA	3	717		あなた
						1	はい
						2	いいえ
						3	わからない
		q133_2	SA	3	718		あなたの配偶者
						1	はい
						2	いいえ
						3	わからない
		q133_3	SA	3	719		あなたの父親
						1	はい
						2	いいえ
						3	わからない
		q133_4	SA	3	720		あなたの母親
						1	はい
						2	いいえ
						3	わからない
		q133_5	SA	3	721		配偶者の父親
						1	はい
						2	いいえ
						3	わからない
		q133_6	SA	3	722		配偶者の母親
						1	はい
						2	いいえ
						3	わからない
q134	MTS						その方の現在の要介護度は、つぎのうちのどれになりますか。それぞれの方についてお答えください。

		q134_1	q134_1	SA	9	723	あなた
							1 要支援1
							2 要支援2
							3 要介護度1
							4 要介護度2
							5 要介護度3
							6 要介護度4
							7 要介護度5
							8 自立と認定されている
							9 わからない
		q134_2	q134_2	SA	9	724	あなたの配偶者
							1 要支援1
							2 要支援2
							3 要介護度1
							4 要介護度2
							5 要介護度3
							6 要介護度4
							7 要介護度5
							8 自立と認定されている
							9 わからない
		q134_3	q134_3	SA	9	725	あなたの父親
							1 要支援1
							2 要支援2
							3 要介護度1
							4 要介護度2
							5 要介護度3
							6 要介護度4
							7 要介護度5
							8 自立と認定されている
							9 わからない
		q134_4	q134_4	SA	9	726	あなたの母親
							1 要支援1
							2 要支援2
							3 要介護度1
							4 要介護度2
							5 要介護度3
							6 要介護度4
							7 要介護度5
							8 自立と認定されている
							9 わからない
		q134_5	q134_5	SA	9	727	配偶者の父親
							1 要支援1
							2 要支援2
							3 要介護度1
							4 要介護度2
							5 要介護度3
							6 要介護度4
							7 要介護度5
							8 自立と認定されている
							9 わからない
		q134_6	q134_6	SA	9	728	配偶者の母親
							1 要支援1
							2 要支援2
							3 要介護度1
							4 要介護度2
							5 要介護度3
							6 要介護度4
							7 要介護度5
							8 自立と認定されている
							9 わからない
q135	MTM						その方は現在、どなたに介護してもらっていますか。それぞれの方についてお答えください。
		q135_1		MA	10		あなた
			q135_1_1			729	1 あなた
			q135_1_2			730	2 配偶者
			q135_1_3			731	3 子ども（養子・継子を含む）
			q135_1_4			732	4 実子の配偶者
			q135_1_5			733	5 介護ヘルパー
			q135_1_6			734	6 親・きょうだい
			q135_1_7			735	7 親戚
			q135_1_8			736	8 友人
			q135_1_9			737	9 介護サービス付きの施設
			q135_1_10			738	10 その他
		q135_2		MA	10		あなたの配偶者

			q135_2_1			739	1	あなた
			q135_2_2			740	2	配偶者
			q135_2_3			741	3	子ども（養子・継子を含む）
			q135_2_4			742	4	実子の配偶者
			q135_2_5			743	5	介護ヘルパー
			q135_2_6			744	6	親・きょうだい
			q135_2_7			745	7	親戚
			q135_2_8			746	8	友人
			q135_2_9			747	9	介護サービス付きの施設
			q135_2_10			748	10	その他
		q135_3		MA	10			あなたの父親
			q135_3_1			749	1	あなた
			q135_3_2			750	2	配偶者
			q135_3_3			751	3	子ども（養子・継子を含む）
			q135_3_4			752	4	実子の配偶者
			q135_3_5			753	5	介護ヘルパー
			q135_3_6			754	6	親・きょうだい
			q135_3_7			755	7	親戚
			q135_3_8			756	8	友人
			q135_3_9			757	9	介護サービス付きの施設
			q135_3_10			758	10	その他
		q135_4		MA	10			あなたの母親
			q135_4_1			759	1	あなた
			q135_4_2			760	2	配偶者
			q135_4_3			761	3	子ども（養子・継子を含む）
			q135_4_4			762	4	実子の配偶者
			q135_4_5			763	5	介護ヘルパー
			q135_4_6			764	6	親・きょうだい
			q135_4_7			765	7	親戚
			q135_4_8			766	8	友人
			q135_4_9			767	9	介護サービス付きの施設
			q135_4_10			768	10	その他
		q135_5		MA	10			配偶者の父親
			q135_5_1			769	1	あなた
			q135_5_2			770	2	配偶者
			q135_5_3			771	3	子ども（養子・継子を含む）
			q135_5_4			772	4	実子の配偶者
			q135_5_5			773	5	介護ヘルパー
			q135_5_6			774	6	親・きょうだい
			q135_5_7			775	7	親戚
			q135_5_8			776	8	友人
			q135_5_9			777	9	介護サービス付きの施設
			q135_5_10			778	10	その他
		q135_6		MA	10			配偶者の母親
			q135_6_1			779	1	あなた
			q135_6_2			780	2	配偶者
			q135_6_3			781	3	子ども（養子・継子を含む）
			q135_6_4			782	4	実子の配偶者
			q135_6_5			783	5	介護ヘルパー
			q135_6_6			784	6	親・きょうだい
			q135_6_7			785	7	親戚
			q135_6_8			786	8	友人
			q135_6_9			787	9	介護サービス付きの施設
			q135_6_10			788	10	その他
q136	MTM							あなたやご家族の方が要介護状態になったとき、どなたに介護してもらおうか と考えると考えていますか。それぞれの方についてお答えください。
		q136_1		MA	11			あなた
			q136_1_1			789	1	あなた
			q136_1_2			790	2	配偶者
			q136_1_3			791	3	子ども（養子・継子を含む）
			q136_1_4			792	4	実子の配偶者
			q136_1_5			793	5	介護ヘルパー
			q136_1_6			794	6	親・きょうだい
			q136_1_7			795	7	親戚
			q136_1_8			796	8	友人
			q136_1_9			797	9	介護サービス付きの施設
			q136_1_10			798	10	その他
			q136_1_11			799	11	考えたことがないので、わからない
		q136_2		MA	11			あなたの配偶者
			q136_2_1			800	1	あなた
			q136_2_2			801	2	配偶者
			q136_2_3			802	3	子ども（養子・継子を含む）
			q136_2_4			803	4	実子の配偶者
			q136_2_5			804	5	介護ヘルパー

			q136_2_6			805	6	親・きょうだい
			q136_2_7			806	7	親戚
			q136_2_8			807	8	友人
			q136_2_9			808	9	介護サービス付きの施設
			q136_2_10			809	10	その他
			q136_2_11			810	11	考えたことがないので、わからない
		q136_3		MA	11			あなたの父親
			q136_3_1			811	1	あなた
			q136_3_2			812	2	配偶者
			q136_3_3			813	3	子ども（養子・継子を含む）
			q136_3_4			814	4	実子の配偶者
			q136_3_5			815	5	介護ヘルパー
			q136_3_6			816	6	親・きょうだい
			q136_3_7			817	7	親戚
			q136_3_8			818	8	友人
			q136_3_9			819	9	介護サービス付きの施設
			q136_3_10			820	10	その他
			q136_3_11			821	11	考えたことがないので、わからない
		q136_4		MA	11			あなたの母親
			q136_4_1			822	1	あなた
			q136_4_2			823	2	配偶者
			q136_4_3			824	3	子ども（養子・継子を含む）
			q136_4_4			825	4	実子の配偶者
			q136_4_5			826	5	介護ヘルパー
			q136_4_6			827	6	親・きょうだい
			q136_4_7			828	7	親戚
			q136_4_8			829	8	友人
			q136_4_9			830	9	介護サービス付きの施設
			q136_4_10			831	10	その他
			q136_4_11			832	11	考えたことがないので、わからない
		q136_5		MA	11			配偶者の父親
			q136_5_1			833	1	あなた
			q136_5_2			834	2	配偶者
			q136_5_3			835	3	子ども（養子・継子を含む）
			q136_5_4			836	4	実子の配偶者
			q136_5_5			837	5	介護ヘルパー
			q136_5_6			838	6	親・きょうだい
			q136_5_7			839	7	親戚
			q136_5_8			840	8	友人
			q136_5_9			841	9	介護サービス付きの施設
			q136_5_10			842	10	その他
			q136_5_11			843	11	考えたことがないので、わからない
		q136_6		MA	11			配偶者の母親
			q136_6_1			844	1	あなた
			q136_6_2			845	2	配偶者
			q136_6_3			846	3	子ども（養子・継子を含む）
			q136_6_4			847	4	実子の配偶者
			q136_6_5			848	5	介護ヘルパー
			q136_6_6			849	6	親・きょうだい
			q136_6_7			850	7	親戚
			q136_6_8			851	8	友人
			q136_6_9			852	9	介護サービス付きの施設
			q136_6_10			853	10	その他
			q136_6_11			854	11	考えたことがないので、わからない
q137	SAR	q137	q137	SA	5	855		現在お住まいの住居は、次のどれになりますか。
							1	持ち家
							2	民間賃貸住宅
							3	公営・公団・公社などの賃貸住宅
							4	社宅（借り上げ社宅を含む）、寮、公務員住宅などの給与住宅
							5	その他（具体的に[FA1]）
		q137_5_1fa	q137_5_1fa	FA		856		q137_5_1fa
q138	SAR	q138	q138	SA	2	857		現在お住まいの住居は、一戸建てですか、集合住宅ですか。
							1	一戸建て
							2	集合住宅（マンション、アパートなど）
q139	SAR	q139	q139	SA	2	858		現在お住まいの家に関する質問です。現在お住まいの家は住宅ローンが残っていますか。
							1	はい、ローンが残っている
							2	いいえ、ローンはない
q140	SAR	q140	q140	SA	2	859		現在お住まいの家は相続や贈与で取得しましたか。
							1	はい
							2	いいえ
q141	SAR	q141	q141	SA	3	860		利息を含めた月々のローンの支払いはいくらですか。正確な金額が不明な場合は、大体でかまいませんのでお答えください。

							1 住宅ローンと利息の支払い 月々 [FA1] 万 [FA2] 千円くらい
							2 わからない
							3 答えたくない
		q141_1_1fa	q141_1_1fa	N		861	q141_1_1fa
		q141_1_2fa	q141_1_2fa	N		862	q141_1_2fa
q142	SAR	q142	q142	SA	3	863	仮に、今お住まいの物件（土地を含む）をただちに売ると、いくらで売れると思いますか。
							1 [FA1] 億 [FA2] 万円くらい
							2 わからない
							3 答えたくない
		q142_1_1fa	q142_1_1fa	N		864	q142_1_1fa
		q142_1_2fa	q142_1_2fa	N		865	q142_1_2fa
q143	SAR	q143	q143	SA	2	866	現在お住まいの住宅の、月々の家賃はいくらですか。（共益費・駐車場代を含む）
							1 月々 [FA1] 万 [FA2] 千円くらい
							2 賃料を払っていない
		q143_1_1fa	q143_1_1fa	N		867	q143_1_1fa
		q143_1_2fa	q143_1_2fa	N		868	q143_1_2fa
q144	MTS						現在お住まいの住宅や設備について、お尋ねします。
		q144_1	q144_1	SA	2	869	住宅が狭すぎる
							1 はい
							2 いいえ
		q144_2	q144_2	SA	2	870	住宅が広すぎる
							1 はい
							2 いいえ
		q144_3	q144_3	SA	2	871	建てつけが悪くなっている
							1 はい
							2 いいえ
		q144_4	q144_4	SA	2	872	耐震性に問題がある
							1 はい
							2 いいえ
		q144_5	q144_5	SA	2	873	水漏れや漏電の恐れがある
							1 はい
							2 いいえ
		q144_6	q144_6	SA	2	874	住宅の内部全体が汚い
							1 はい
							2 いいえ
		q144_7	q144_7	SA	2	875	通風が悪い
							1 はい
							2 いいえ
		q144_8	q144_8	SA	2	876	アンペアが足りない
							1 はい
							2 いいえ
		q144_9	q144_9	SA	2	877	コンセントの差し込み口が少ない
							1 はい
							2 いいえ
		q144_10	q144_10	SA	2	878	天井が低すぎる
							1 はい
							2 いいえ
		q144_11	q144_11	SA	2	879	防犯上の問題がある
							1 はい
							2 いいえ
		q144_12	q144_12	SA	2	880	自宅に風呂がある
							1 はい
							2 いいえ
		q144_13	q144_13	SA	2	881	自宅にトイレがある
							1 はい
							2 いいえ
		q144_14	q144_14	SA	2	882	エアコンがある
							1 はい
							2 いいえ
		q144_15	q144_15	SA	2	883	現在の住宅を5年以内にリフォームする
							1 はい
							2 いいえ
		q144_16	q144_16	SA	2	884	5年以内に転居することを計画している
							1 はい
							2 いいえ
		q144_17	q144_17	SA	2	885	階段や段差があっってお年寄り向きにできていない

							1	はい
							2	いいえ
q145	MTS							下の施設まで日常の交通手段（徒歩、自転車、自動車、バスなど）でどのくらいかかりますか。
		q145_1	q145_1	SA	5	886		スーパー、コンビニ
							1	5分未満
							2	5～10分未満
							3	10～20分未満
							4	20分以上
							5	どこにあるか知らない
		q145_2	q145_2	SA	5	887		銀行、郵便局
							1	5分未満
							2	5～10分未満
							3	10～20分未満
							4	20分以上
							5	どこにあるか知らない
		q145_3	q145_3	SA	5	888		診療所・病院
							1	5分未満
							2	5～10分未満
							3	10～20分未満
							4	20分以上
							5	どこにあるか知らない
		q145_4	q145_4	SA	5	889		消防署
							1	5分未満
							2	5～10分未満
							3	10～20分未満
							4	20分以上
							5	どこにあるか知らない
		q145_5	q145_5	SA	5	890		公民館
							1	5分未満
							2	5～10分未満
							3	10～20分未満
							4	20分以上
							5	どこにあるか知らない
		q145_6	q145_6	SA	5	891		鉄道の駅やバス停
							1	5分未満
							2	5～10分未満
							3	10～20分未満
							4	20分以上
							5	どこにあるか知らない
		q145_7	q145_7	SA	5	892		市役所、町村役場（出張所込み）
							1	5分未満
							2	5～10分未満
							3	10～20分未満
							4	20分以上
							5	どこにあるか知らない
		q145_8	q145_8	SA	5	893		警察署（交番）
							1	5分未満
							2	5～10分未満
							3	10～20分未満
							4	20分以上
							5	どこにあるか知らない
		q145_9	q145_9	SA	5	894		ハローワーク
							1	5分未満
							2	5～10分未満
							3	10～20分未満
							4	20分以上
							5	どこにあるか知らない
		q145_10	q145_10	SA	5	895		年金事務所（旧社会保険事務所）
							1	5分未満
							2	5～10分未満
							3	10～20分未満
							4	20分以上
							5	どこにあるか知らない
		q145_11	q145_11	SA	5	896		保健所
							1	5分未満
							2	5～10分未満
							3	10～20分未満
							4	20分以上
							5	どこにあるか知らない
		q145_12	q145_12	SA	5	897		社会福祉事務所
							1	5分未満
							2	5～10分未満
							3	10～20分未満

							2	いくらか
							3	少し
							4	全くない
							5	該当者がいない
		q154_4	q154_4	SA	5	962		別居中の兄弟や姉妹
							1	かなり
							2	いくらか
							3	少し
							4	全くない
							5	該当者がいない
		q154_5	q154_5	SA	5	963		近所の人
							1	かなり
							2	いくらか
							3	少し
							4	全くない
							5	該当者がいない
		q154_6	q154_6	SA	5	964		友人
							1	かなり
							2	いくらか
							3	少し
							4	全くない
							5	該当者がいない
		q154_7	q154_7	SA	5	965		公的機関（役所の相談窓口・児童相談所など）
							1	かなり
							2	いくらか
							3	少し
							4	全くない
							5	該当者がいない
		q154_8	q154_8	SA	5	966		NPO（非営利での社会貢献活動や慈善活動を行なう市民団体のこと）
							1	かなり
							2	いくらか
							3	少し
							4	全くない
							5	該当者がいない
q155	SAR	q155	q155	SA	5	967		仮に社会全体を上から順に5つの層に分けるとすれば、あなた自身は、どこに入ると思われますか。
							1	上
							2	中の上
							3	中の中
							4	中の下
							5	下
q156	SAR	q156	q156	SA	3	968		あなたはこれから先に、何か楽しみにしている計画はありますか。
							1	1年以内にある
							2	1年以上先にある
							3	楽しみにしている計画はない
q157	MTM							あなたご自身やあなたのご家族（配偶者、お子さん、ご両親、祖父母など）で、現在、次に掲げるいずれかの病気の症状が重い方はいらっしゃいますか。
		q157_1		MA	9			あなたご自身
			q157_1_1			969	1	心臓や血管の病気
			q157_1_2			970	2	肺の病気
			q157_1_3			971	3	胃や腸の病気
			q157_1_4			972	4	精神的な病気
			q157_1_5			973	5	目・耳・鼻の病気
			q157_1_6			974	6	皮膚の病気やアレルギーなど
			q157_1_7			975	7	骨折、大けが
			q157_1_8			976	8	その他（具体的に[FA1]）
			q157_1_9			977	9	特に重い病気やけがはない
		q157_2		MA	9			あなたのご家族
			q157_2_1			978	1	心臓や血管の病気
			q157_2_2			979	2	肺の病気
			q157_2_3			980	3	胃や腸の病気
			q157_2_4			981	4	精神的な病気
			q157_2_5			982	5	目・耳・鼻の病気
			q157_2_6			983	6	皮膚の病気やアレルギーなど
			q157_2_7			984	7	骨折、大けが
			q157_2_8			985	8	その他（具体的に[FA1]）
			q157_2_9			986	9	特に重い病気やけがはない
		q157_8_1fa	q157_8_1fa	FA		987		q157_8_1fa
q158	MTM							前問でいずれかの病気の症状が重いと回答された方について伺います。下記についてあてはまるものをお答えください。
		q158_1		MA	3			あなたご自身
			q158_1_1			988	1	入院している

			q158_1_2			989	2	日常生活や業務に支障がある（[FA1][FA2]歳くらいから）
			q158_1_3			990	3	その他（具体的に[FA3]）（[FA1][FA2]歳くらいから）
		q158_2		MA	3			あなたのご家族
			q158_2_1			991	1	入院している
			q158_2_2			992	2	日常生活や業務に支障がある（[FA1][FA2]歳くらいから）
			q158_2_3			993	3	その他（具体的に[FA3]）（[FA1][FA2]歳くらいから）
		q158_2_1fa	q158_2_1fa	N		994		q158_2_1fa
		q158_2_2fa	q158_2_2fa	N		995		q158_2_2fa
		q158_3_3fa	q158_3_3fa	FA		996		q158_3_3fa
		q158_3_1fa	q158_3_1fa	N		997		q158_3_1fa
		q158_3_2fa	q158_3_2fa	N		998		q158_3_2fa
q159	MAC	q159		MA	15			あなたは成人病予防や健康の維持・管理のために次のようなことを行っていますか。
			q159_1			999	1	ジョギングやウォーキングなどを定期的に行う
			q159_2			1000	2	スポーツジムに定期的に通う
			q159_3			1001	3	ストレッチを毎日行う
			q159_4			1002	4	通勤時は、徒歩、自転車、階段などを利用する
			q159_5			1003	5	朝食は必ず食べる
			q159_6			1004	6	肉・魚など、たんぱく質を含むものを毎日食べる
			q159_7			1005	7	野菜や果物を毎日食べる
			q159_8			1006	8	塩分やカロリーを控えめにする
			q159_9			1007	9	揚げ物など、脂っこいものを控えめにする
			q159_10			1008	10	こまめに水分補給をする
			q159_11			1009	11	暴飲・暴食を避ける
			q159_12			1010	12	睡眠を十分にとる
			q159_13			1011	13	ストレスをためないようにしている
			q159_14			1012	14	特になにもしていない
			q159_15			1013	15	その他（具体的に[FA1]）
		q159_15_1fa	q159_15_1fa	FA		1014		q159_15_1fa
q160	FAS							あなたご自身の昨年の年間収入（税込み）ほどのくらいですか。働いて得た収入だけでなく年金や株式配当、不動産収入などすべての収入を合わせてください。
		q160_1fa	q160_1fa	N		1015		あなたご自身の税込み年収 [FA] 万円くらい
q161	SAR	q161	q161	SA	3	1016		あなたの配偶者（パートナー・同棲相手）の方の昨年の年間収入（税込み）ほどのくらいですか。働いて得た所得だけでなく年金や株式配当、不動産収入などすべての収入を合わせてください。
							1	配偶者の税込み年収 [FA1] 万円くらい
							2	配偶者の所得についてはわからない
							3	答えたくない
		q161_1_1fa	q161_1_1fa	N		1017		q161_1_1fa
q162	FAS							あなたの世帯全体（あなたを含めて同居している方全員、単身赴任の配偶者も含めます）での昨年1年間の税込みの年収は、おおよそいくらでしたか。働いて得た収入だけでなく、年金、金融資産、不動産投資などで得た収入（利子、配当、地代、家賃）などすべてを含めてお答えください。
		q162_1fa	q162_1fa	N		1018		世帯全体の税込み年収 [FA] 万円くらい
q163	SAR	q163	q163	SA	3	1019		あなたは、あなたのお子さんが住宅・自動車を購入したり、お孫さんが入学したりした時などに、あなたやあなたの配偶者の両親や祖父母から金銭的に支援をしてもらったことがありますか。
							1	はい → [FA1] 万円くらい
							2	住宅の購入時や子供の入学時などに金銭的な支援はしてもらわなかった
							3	該当しない
		q163_1_1fa	q163_1_1fa	N		1020		q163_1_1fa
q164	SAR	q164	q164	SA	4	1021		あなたご自身の資産についてお伺いします。あなたご自分の名義の預貯金の総額と債権、株式などをすべて売却した場合の総額を合わせて、いくらお持ちですか。
							1	[FA1] 億 [FA2] 万円くらい
							2	預貯金などはない
							3	わからない
							4	答えたくない
		q164_1_1fa	q164_1_1fa	N		1022		q164_1_1fa
		q164_1_2fa	q164_1_2fa	N		1023		q164_1_2fa
q165	SAR	q165	q165	SA	4	1024		配偶者の方（パートナー・同棲相手を含む）がおられる方にお伺いします。配偶者の方の名義の預貯金の総額と債権、株式などをすべて売却した場合の総額を合わせて、いくらお持ちですか。

							1	[FA1] 億 [FA2] 万円くらい
							2	預貯金などはない
							3	配偶者の預貯金についてはわからない
							4	答えたくない
		q165_1_1fa	q165_1_1fa	N		1025		q165_1_1fa
		q165_1_2fa	q165_1_2fa	N		1026		q165_1_2fa
q166	SAR	q166	q166	SA	2	1027		あなたは引退されていますか。ご自身の認識に合う方をご回答ください。
							1	まだ引退していない
							2	既に引退している
q167	SAR	q167	q167	SA	2	1028		引退前までに、あわせてどれくらいの貯蓄残高を目標にしていますか。
							1	最終的に [FA1] 億 [FA2] 万円くらい
							2	特に目標はない
		q167_1_1fa	q167_1_1fa	N		1029		q167_1_1fa
		q167_1_2fa	q167_1_2fa	N		1030		q167_1_2fa
q168	FAS							引退直前の貯蓄目標額および引退時における実際の貯蓄額の双方をお答えください。
		q168_1fa	q168_1fa	N		1031		最終的に [FA] 億
		q168_2fa	q168_2fa	N		1032		[FA] 万円くらい
		q168_3fa	q168_3fa	N		1033		[FA] 特に目標はなかった
		q168_4fa	q168_4fa	N		1034		[FA] 億
		q168_5fa	q168_5fa	N		1035		[FA] 万円くらい
		q168_6fa	q168_6fa	N		1036		[FA] 記憶にない
		q168_7fa	q168_7fa	N		1037		[FA] 答えたくない
q169	SAR	q169	q169	SA	2	1038		あなたは、いままでに生前贈与や遺産などを受け取られましたか。受け取られたことがある場合、その総額をお答えください。配偶者の方が受け取られた生前贈与や遺産の分も含めてお答えください。
							1	生前贈与や遺産を受け取ったことがある → 総額 [FA1] 億 [FA2] 万円くらい
							2	生前贈与や遺産を受け取ったことはない
		q169_1_1fa	q169_1_1fa	N		1039		q169_1_1fa
		q169_1_2fa	q169_1_2fa	N		1040		q169_1_2fa
q170	SAR	q170	q170	SA	4	1041		あなたは、今後、生前贈与や遺産などを受け取られる予定はありますか。
							1	生前贈与や遺産を受け取る予定がある → 総額 [FA1] 億 [FA2] 万円くらい
							2	生前贈与や遺産を受け取る予定はない
							3	わからない
							4	答えたくない
		q170_1_1fa	q170_1_1fa	N		1042		q170_1_1fa
		q170_1_2fa	q170_1_2fa	N		1043		q170_1_2fa
q171	SAR	q171	q171	SA	9	1044		あなたは、将来、自分の子ども等に遺産を残す予定ですか。以下の中からもっとも近いお考えを1つお選びください。
							1	遺産は自分の代に購入したものを含め、全てを子どもに残す
							2	親から受け継いだ遺産は子どもに残すものの、自分の代に購入した財産は全て自分の代で使い切る予定である
							3	子どもが老後の面倒を見てくれたら、その子に遺産を残す
							4	子どもが家業を継いでくれたら、その子に遺産を残す
							5	遺産は全て自分の代で使い切る予定であり、子どもには残さない
							6	子供がいない（または、子どもを作る予定がない）ので、遺産は残さない
							7	子供はいる（または、子どもを作る予定はない）が、遺産は社会に寄附したり、身内の誰かに残す
							8	遺産を残すかどうかは考えたことがないので、この質問には答えられない
							9	その他（具体的に：[FA1]）
		q171_9_1fa	q171_9_1fa	FA		1045		q171_9_1fa
q172	MAC	q172		MA	4			あなたは、これまでに生前贈与を配偶者やお子さま等にすることがあります。生前贈与をしたことがある場合、これまでにした総額を配偶者やお子さま等に分けて、お答えください。
			q172_1			1046		1 配偶者・・・総額[FA1]億[FA2]万円くらい
			q172_2			1047		2 お子さま・・・総額[FA1]億[FA2]万円くらい
			q172_3			1048		3 その他・・・総額[FA1]億[FA2]万円くらい
			q172_4			1049		4 生前贈与をしたことはない
		q172_1_1fa	q172_1_1fa	N		1050		q172_1_1fa
		q172_1_2fa	q172_1_2fa	N		1051		q172_1_2fa

		q172_2_1fa	q172_2_1fa	N		1052		q172_2_1fa
		q172_2_2fa	q172_2_2fa	N		1053		q172_2_2fa
		q172_3_1fa	q172_3_1fa	N		1054		q172_3_1fa
		q172_3_2fa	q172_3_2fa	N		1055		q172_3_2fa
q173	MAC	q173		MA	6			あなたは今後、生前贈与を配偶者やお子さまにする予定はありますか。生前贈与をする予定がある場合、その総額を配偶者やお子さま等に分けて、お答えください。
			q173_1			1056	1	配偶者・・・総額[FA1]億[FA2]万円くらい
			q173_2			1057	2	お子さま・・・総額[FA1]億[FA2]万円くらい
			q173_3			1058	3	その他・・・総額[FA1]億[FA2]万円くらい
			q173_4			1059	4	生前贈与をする予定はない
			q173_5			1060	5	わからない
			q173_6			1061	6	答えたくない
		q173_1_1fa	q173_1_1fa	N		1062		q173_1_1fa
		q173_1_2fa	q173_1_2fa	N		1063		q173_1_2fa
		q173_2_1fa	q173_2_1fa	N		1064		q173_2_1fa
		q173_2_2fa	q173_2_2fa	N		1065		q173_2_2fa
		q173_3_1fa	q173_3_1fa	N		1066		q173_3_1fa
		q173_3_2fa	q173_3_2fa	N		1067		q173_3_2fa

付録C 暮らしと仕事に関する中高年インターネット特別調査（二次項目部分のレイアウト）

	項目名	開始カラム	最終カラム	選択肢・説明等		
基本情報	SampleID	1	A	回答者のID（マッチングキー）		
	性別	2	B	1..男性、2..女性		
	年齢	3	C	2012年度末の年齢		
	生年度	4	D	生年度（西暦）		
	配偶関係	5	E	1..有配偶、2..未婚、3..死別、4..離別		
	本人学歴	6	F	1..中学、2..高校、3..専門学校、4..高専・短大、5..大学、6..大学院		
	子_同居	7	G	同居している子ども数		
	子_別居	8	H	別居している子ども数		
	子_死亡	9	I	死亡した子ども数		
	子_合計	10	J	子ども数の合計		
各年4月の状況	****企業#	11	K	67	BO	各年4月の企業番号（厚生年金に加入している場合）（1956年～2012年）
	****規模	68	BP	124	DT	各年4月の企業の規模（就職時の規模）（1956年～2012年）
	****業種	125	DU	181	FY	各年4月の企業の業種（就職時の業種）（1956年～2012年）
	****厚年	182	FZ	238	ID	各年度における厚生年金への加入月数（1956年～2012年）
	****wageRV	239	IE	295	KI	各年度における再評価後の標準報酬月額額の平均（1956年～2012年）
年齢ごとの状況	**企業#	296	KJ	352	MN	年度末年齢が**歳の年度の4月の企業番号（15歳から71歳）
	規模	353	MO	409	OS	年度末年齢が歳の年度の4月の企業規模（15歳から71歳）
	業種	410	OT	466	QX	年度末年齢が歳の年度の4月の企業の業種（15歳から71歳）
	厚年	467	QY	523	TC	年度末年齢が歳の年度の厚生年金への加入月数（15歳から71歳）
	wageRV	524	TD	580	VH	年度末年齢が歳の年度の再評価後の標準報酬月額額の平均（15歳から71歳）
最初に勤めた企業の状況	就職年齢	581	VI			最初の企業に就職した年齢（就職した年度の年度末）
	離職年齢	582	VJ			最初の企業を離職した年齢（離職した年度の年度末）
	勤続月数	583	VK			最初の企業の勤続月数
	企業名称	584	VL			最初の企業の名称（頭2文字）
	就職年	585	VM			最初の企業に就職した年月（年）
	就職月	586	VN			最初の企業に就職した年月（月）
	離職年	587	VO			最初の企業を離職した年月（年）
	離職月	588	VP			最初の企業を離職した年月（月）
	職業訓練	589	VQ			最初の企業に就職する前に受けた職業訓練 1..公的な職業訓練プログラムに参加した、2..自費で専門学校などに通ったり、通信教育やセミナーに参加した、3..前の（あるいは新たな）会社もちで専門学校などに通ったり、通信教育やセミナーに参加した、4..何もしていない
	規模	590	VR			最初の企業の規模（就職時） 1..5人未満、2..5～29人、3..30～99人、4..100～299人、5..300～499人、6..500～999人、7..1000～4999人、8..5000人以上
	業種	591	VS			最初の企業の業種（就職時） 1..農林漁業、2..建設、3..製造、4..情報通信、5..運輸・郵便、6..卸売・小売、7..金融・保険、8..不動産、9..学術研究、10..宿泊・飲食、11..娯楽、12..教育、13..医療・福祉、14..その他
	職種	592	VT			最初の企業における職種（就職時） 1..専門的・技術的な仕事、2..管理的な仕事、3..事務の仕事、4..販売の仕事、5..サービスの仕事、6..保安の仕事、7..運輸・通信の仕事、8..生産工程・労務の仕事、9..わからない
	就業形態	593	VU			最初の企業における就業形態（就職時） 1..正社員、2..契約社員、3..嘱託社員、4..出向社員、5..派遣労働者、6..臨時的雇用者、7..パートタイム労働者、8..その他
	契約形態	594	VV			最初の企業における雇用契約形態（就職時） 1..期限の定めはない、2..1年以上5年以下、3..1か月以上1年未満、4..1か月未満
離職理由	595	VW			最初の企業を離職した理由 1..倒産・整理解雇・希望退職への応募、2..定年・出向（嘱託等として再雇用された場合を含む）、3..普通解雇、4..契約期間満了（出稼ぎを含む）、5..結婚・出産・育児など、6..親の介護など、7..その他（自己都合など）	
再就職の状況	再就職	596	VX			最初の企業を離職した後に再就職したかどうか（1..再就職した、Empty..していない）
	離職期間	597	VY			再就職した場合の離職期間

(注1) 年度末年齢が15歳の年度の4月は、就業していないため、企業に関する項目はすべて Empty。

(注2) 年度末年齢が15歳の年度は、中学卒業直後（3月から）から働き始めている場合は、厚生年金が1カ月あることがある。

(注3) 離職年月は、離職日の翌日の属する年月。したがって、3月31日に離職した場合は、離職月は4月となる。

(注4) 標準報酬月額額の平成24年度価格の計算は、標準報酬月額に再評価率表の再評価率を乗じ、平成24年度の再評価率で除したものとしている

(注5) 企業に勤続中の場合における勤続月数は、就職した月から平成24年11月までの月数

付録D 暮らしと仕事に関する中高年インターネット特別調査（年月別に展開した事業所番号・標準報酬・標準賞与のレイアウト）

ラベル	開始カラム		シート "estab"	シート "wage"	シート "bonus"
SAMPLEID	1	A	回答者ID	回答者ID	回答者ID
1956年4月	2	B	事業所番号	標準報酬	標準賞与
1956年5月	3	C	同上	同上	同上
1956年6月	4	D	同上	同上	同上
1956年7月	5	E	同上	同上	同上
↓	↓	↓	↓	↓	↓
2012年9月	679	ZC	同上	同上	同上
2012年10月	680	ZD	同上	同上	同上
2012年11月	681	ZE	同上	同上	同上
2012年12月	682	ZF	Empty	Empty	Empty

注1) 事業所番号は、サンプルごとに連番（対応する事業所は 56+Raw1）

注2) 厚生年金加入期間以外の年月は、Empty

注3) 賞与が支給されなかった年月の標準賞与は、Empty